



令和 4 年度

事 業 報 告 書

社会福祉法人神奈川県共同募金会

事 業 概 況

長期化する新型コロナウイルスへの対応は、経済活動をはじめ国民生活に大きな影響が及ぼされてきました。

令和 4 年度も引き続きウイルス感染下での共同募金運動となりましたが、感染防止に向けた人々の行動制限が徐々に解除される中、これまで中止や事業規模の縮小を余儀なくされてきた街頭やイベント会場での募金実績が増加したことに加えて、特に企業から極めてたくさんの物品寄付をいただいたことにより、実に 14 年ぶりに募金目標(12 億円)を達成し、実績総額でも全国一となる 12 億 2,049 万 3,180 円もの成果を収めることができました。

また、配分事業においても、多くの寄付金品を受け入れられたことにより、令和 2 年 3 月から全国に先駆けて開始したウイルス感染下での生活困窮者や子供たちへの緊急支援事業を継続し、さらに海外紛争に伴う県内のウクライナ避難民への支援を、行政、社会福祉協議会、国際交流団体、自治会等と連携して着手することができました。

特に、県募金会が地域福祉の一環として、喫緊の社会課題へ即応性を持った対応が出来ましたことは、日頃から共同募金事業にご理解とご支援を頂戴している県民皆さまのお蔭であることに深く感謝申しあげ、令和 4 年度の事業を本紙によりご報告いたします。

目 次

1	共同募金運動の実施期間	1 頁
2	運動性を發揮した協働の推進	
(1)	教育機関との協働	1 頁
(2)	プロスポーツチームとの協働	2 頁
(3)	企業との協働	4 頁
(4)	鉄道各社との協働	7 頁
(5)	野毛山動物園との協働	8 頁
(6)	環境分野の公益団体等との協働	9 頁
3	募金事業の実施	
(1)	令和 4 年度共同募金の実施結果	9 頁
(2)	キャッシュレス募金の試験的な実施	9 頁
(3)	令和 5 年度共同募金目標額	10 頁
(4)	第 72 回 NHK 歳末たすけあいの実施と結果	10 頁
(5)	第 56 回神奈川新聞歳末たすけあいの実施と結果	11 頁
4	配分事業等の実施	
(1)	共同募金配分申請内容の周知	11 頁
(2)	令和 4 年度共同募金に対する配分審査および決定	11 頁
(3)	民間資金（中央競馬馬主社会福祉財団助成金）の推薦	11 頁
5	広報活動の実施	
(1)	募金・広報資材の作成と配布	11 頁
(2)	第 45 回神奈川県福祉作文コンクールの実施	13 頁
(3)	新聞紙面での公告	13 頁
(4)	インターネットによる情報配信	13 頁
6	協力者への表彰・感謝	
(1)	募金ボランティアへの表彰・感謝	14 頁
(2)	寄付者への感謝	14 頁
7	組織活動の展開	
(1)	理事会の開催	14 頁
(2)	評議員会の開催	15 頁
(3)	監事監査	16 頁
(4)	評議員選任・解任委員会の開催	16 頁
(5)	配分委員会の開催	16 頁
(6)	事務局研究委員会の開催	17 頁
(7)	支会事務局長合同会議の開催	17 頁
(8)	支会事務担当職員会議の開催	17 頁
8	関係機関団体との連絡・協調	
(1)	中央共同募金会等との連絡・協調	18 頁
(2)	神奈川県社会福祉協議会との連絡・協調	18 頁
9	たすけあい福祉資金の運営	
(1)	火災等見舞金の交付	19 頁
(2)	東日本大震災等の避難者支援	19 頁
(3)	コロナ禍による緊急支援事業	19 頁

1 0	国内大規模災害時の対応	
(1)	災害義援金の受け付け	19 頁
(2)	神奈川県災害救援ボランティアセンターの運営	20 頁
(3)	大規模災害時の多様な主体による三者連携体制の構築	20 頁
1 1	ウイルス感染下における緊急対応事業	
(1)	ウイルス感染下での福祉活動に対する緊急配分事業	20 頁
(2)	「食支援」を中心とした物資による緊急支援事業	21 頁
(3)	児童福祉施設(乳児院、母子生活支援施設、児童養護施設)への支援事業	21 頁
(4)	医療従事者への支援事業(福祉医療病院等へ)	21 頁
1 2	受配者指定寄付金の受け入れ審査(取扱いなし)	22 頁

1 共同募金運動の実施期間

共同募金運動は、社会福祉法第112条の規定に基づき、毎年、厚生労働省告示によって運動期間が定められます。平成20年度までは、10月1日から3ヶ月間を運動期間として募金事業を展開してきましたが、募金実績額が平成7年度（神奈川県は平成8年度）をピークに全国的に減少していることを受けて、平成28年度より全国一律に翌年3月末までの6ヶ月を運動期間とすることが厚生労働省から認められるようになります。令和4年度も厚生労働省告示第285号（平成4年9月14日付）により「第76回共同募金運動」を実施しました。

2 運動性を發揮した協働の推進

（1）教育機関との協働

① 学校法人関東学院との協働

平成27年4月18日に全国初となる共同募金会と教育機関（学校法人関東学院）との「共同宣言」を行い、毎年、関東学院大学社会学部を中心に、大学近隣の地域住民や学校関係者が多数参加するイベント等への企画に参画して、募金、広報活動を展開してきました。長引くウイルス感染の影響を受けて、令和3年度も大学内での活動は前年に引き続き実施出来ませんでしたが、令和4年10月28日、神奈川県社会福祉センターにおいて学生を対象とした共同募金事業の研修会（写真）を行いました。



関東学院大学社会学部の学生を対象とした共同募金事業の研修会

② 国立大学法人東京医科歯科大学との協働

平成30年度に東京医科歯科大学の歯学部口腔保健学科より、共同募金事業を通じた福祉活動について学生向けの研修依頼があったことを機に、毎年、大学関係者（教員、学生）を対象に研修等を行ってきました。令和2年度よりウイルス感染の影響により大学内での活動を休止していましたが、令和4年7月11日に学内での研修（写真）を再開しました。



東京医科歯科大学の学生を対象とした共同募金事業の研修会

③ 国立大学法人横浜国立大学との協働

横浜国立大学では、職員が中心となったボランティア活動の一環として、昭和44年から半世紀にわたり職域募金に協力をいただいていますが、さらに県募金会との

協働による地域貢献活動を推進するために、令和元年度より地元の障がい者支援施設(浦島共同作業所／横浜市神奈川区)の弁当販売事業を大学内で展開出来るよう、令和元年度から試験的に販売を開始しましたが、ウイルス感染の影響により事業を一時休止せざるを得ない状況が続き、改めて令和4年度より隔週水曜日に学内での弁当販売事業(隔週水曜日／1回60食程度)を開始し、学生や教員、職員の皆さんから好評をいただきました。



横浜国立大学、県募金会、浦島共同作業所の連携ロゴマークが貼られているお弁当

(2) プロスポーツチームとの協働

共同募金事業への新たなパートナーの拡大を図るため、地域密着型の興行を開催するプロスポーツチームとの協働を、平成20年度から全国に先駆けて開始しました。サッカーJリーグ、プロ野球、日本女子サッカーリーグに所属の県内各チームとの協働が広がりました。令和4年度、ウイルス感染による社会的な影響はあるものの、徐々に観客数や声出しなどの規制が緩和され、地元地域の各支会と連携して募金・広報活動を展開しました。

① 横浜DeNAベイスターズ(平成21年度から協働開始)

横浜DeNAベイスターズから、ポスターに使用するチームマスコット「D.B.スターマン」の画像を無償で提供していただきました。また、全戸配布資料の県域版の作成にあたり、試合中の選手画像とチームからの応援メッセージをいただきなど、広報活動を中心に協力をいただきました。



全戸配布資料用に提供していただいた選手の画像

② 横浜F・マリノス(平成21年度から協働開始)

横浜F・マリノスから、ポスターに使用するチームマスコット「マリノスケ」の画像と、横浜市域向けの全戸配布資料に、試合中の選手画像、チームからの応援メッセージいただきました。また、日産スタジアムで開催された公式戦(10月8日、ガンバ大阪戦)の会場で、共同募金ブースを無償で設置していただき、チームキャラクター“マリノスケ”赤い羽根をデザインした募金バッジなどを会場内の大型ビジョン(写真)で紹介していただくことによって、多くの方々から協力していただきました。



横浜F・マリノスの公式戦会場で共同募金ブースが紹介された大型ビジョン

③ 川崎フロンターレ(平成 20 年度から協働開始)

川崎フロンターレから、ポスターに使用する選手の写真（脇坂泰斗選手・MF 14）を無償提供していただきました。また、川崎市域向けの全戸配布資料に、同チームからの応援メッセージを掲載しました。さらに、等々力陸上競技場で開催された公式戦（10 月 8 日、清水エスパルス戦）の会場で、共同募金ブースを無償で設置していただき、チームキャラクター「ふろん太」と赤い羽根をデザインした募金バッジなどを使用して、募金・広報活動を実施しました。ウイルス感染下における入場制限の解除と声出し応援の規制が緩和されたこともあり、多くの方々から募金協力が得られる大きな反響がありました。また、募金期間を通じて、川崎市各区の街頭募金を応援するために、市内の駅頭などに「ふろん太」を無償で派遣（計 7 回）していただく協力も引き続きいただくことが出来ました。さらに、共同募金の使いみちをファンの方々に知っていただくために、川崎市内で共同募金の令和 3 年度事業費配分を受けた生活介護事業所「こぶし園」（幸区）を「ふろん太」が訪問して、配分の成果などがチームホームページで公開されました。



川崎フロンターレのホームゲーム会場の特設ブース前で協力を呼びかけるふろん太たち

④ 湘南ベルマーレ(平成 22 年度から協働開始)

湘南ベルマーレから、ポスターに使用する試合中の写真を、無償で提供していただきました。また、湘南地域向けの全戸配布資料に、同チームからの応援メッセージを掲載しました。また、コロナ禍で入場者数が制限される中、レモンガススタジアム平塚で開催された公式戦（10 月 29 日、サガン鳥栖戦）の会場で、共同募金ブースを設置していただき、チームの公式ユニフォームと赤い羽根をデザインした募金バッジやフェイスシールを使用した募金・広報活動を行いました。なお、会場での募金活動は、例年チームのホームタウンを主管する 9 支会（平塚市、鎌倉市、茅ヶ崎市、秦野市、厚木市、伊勢原市、寒川町、大磯町、二宮町）と合同で実施してきましたが、令和 4 年度も前年に引き続きウイルス感染下での三密（密閉・密集・密接）を避けるため共同募金ブースを縮小して、平塚市支会・茅ヶ崎市支会・県募金会の三者により活動を行いました。なお、ファンの間で毎年恒例となっている「YAHOO チャリティーオークション」は、令和 4 年度もチームから各選手のサイ



チャリティーオークション用にチームから提供していただいた選手サイン入りのユニフォーム

ン入り公式ユニフォームを提供していただき、落札額(2点 105,000円)を共同募金寄付金として受け入れました。

⑤ ノジマステラ神奈川相模原(平成25年度から協働開始)

ノジマステラ神奈川相模原から、ポスター用の画像として、選手一人一人が共同募金運動へのメッセージを込めてポージングする写真を無償で提供していただきました。また、相模原市域向けの全戸配布資料に、同チームからの応援メッセージを掲載しました。ウイルス感染の影響により中止されていた運動初

日の募金開始セレモニーが、JR相模原駅で3年ぶりに行われ、選手・監督・スタッフ全員が募金ボランティアとして参加していただきました。さらに、相模原ギオングスタジアムで行われた公式戦(12月13日、マイナビ仙台レディース戦)の会場では、ウイルス感染下での対策が緩和されつつある中、共同募金ブースを無償で設置していただき、チームのキャラクターと赤い羽根をコラボした缶バッジを使用して、来場者へ募金への協力を呼びかけました。



ウイルス感染防止策が緩和されてきた中のイベント募金活動

(3) 企業との協働

共同募金運動の推進に向けて、多岐にわたる分野で専門性を持ち、地域に根ざした事業を展開する市民企業との協働は不可欠であるため、「企業との協働に関する基本指針」(平成21年2月策定)に基づき、県内の経済団体や各企業を対象に協働パートナーを拡大し、寄付金はもとより商品による寄贈を積極的に受け入れて、喫緊の社会的課題の解決に向けた取り組みなどに即応しながら、さまざまな募金・配分事業を展開しました。

① 神奈川県共同募金会経済団体協力会との連携

平成25年9月1日、市区町村支会が募金期間中に実施するダイレクトメール方式による法人募金を推進するために、神奈川県内の経済団体4団体(神奈川県商工会議所連合会、神奈川県商工会連合会、神奈川経済同友会、神奈川県経営者協会)の協賛により、「神奈川県共同募金会経済団体協力会」が設立され、平成26年度には、新たに神奈川県中小企業団体中央会からの協賛を得て、経済団体5団体による組織体制となりました。令和4年度も長引くウイルス感染などの影響により、経済活動も大きく変化する中、同協力会等との連名により県内企業約4万1,000社にダイレクトメールによる協力依頼を行った結果、2,843法人から2,256万2,837円の寄付をいただくことができました。さらに、令和5年3月に県内に事業所のある東証一部上場企業等(502社)を中心に、県募金会との協働パートナーを募集したところ

ろ、共同募金仕様の自動販売機の設置等の問い合わせがあり、新たな企業との協働に成果を得ることが出来ました。

② 共同募金仕様・自動販売機等の設置

平成 19 年度より、飲料が売れるたびに一定額(率)が共同募金寄付金として取り扱われる「共同募金仕様・自動販売機」の設置を開始しました。令和 4 年度は、飲料メーカー等 26 社との協働により 19 台を増設し、県内設置総数は 265 台となり、同機を通じた寄付金は 443 万 7,863 円となりました。また、1 回利用されるたびに利用料の 1%が共同募金の寄付金として取り扱われる「共同募金仕様・証明写真装置」も、相模原市役所および同市南区・緑区合同庁舎に継続的に設置していただき、県内設置総数 3 台により、令和 4 年度は 3 万 1,971 円の寄付を受け入れました。



神奈川県社会福祉センターに設置された共同募金仕様の自動販売機

○ 令和 4 年度自動販売機別・寄付金受入状況一覧表…【別表 8 31~37 頁】

③ 企業商品による寄付の受け入れ

県募金会では、社会福祉施設等で必要とする商品を、企業から現物で寄贈していただく募金・配分事業を推進しています。また、令和元年度より物品以外の金融商品（定期預金）による新たな取り扱いを開始し、令和 4 年度も趣旨に賛同いただいた個人の預金から発生する利息の一部を、共同募金寄付金として受け入れました。なお、令和 4 年度も引き続き、ウイルス感染下で生活に困窮とれている方々や、生活環境の変化を余儀なくされている子ども達を支援するために、企業を中心にさまざまな物品寄付が寄せられました（後述）。

ア) 三菱電機株式会社

三菱電機株式会社（東京都千代田区）は、平成 4 年に創設した「三菱電機 S O C I O – R O O T S 基金」から、毎年、寄付金とともに多くの家電商品を寄贈していただいている。令和 4 年度も、同社製の炊飯器、レンジグリル、空気清浄機（6 点 24 万 8,622 円相当）を寄贈していただき、県内 3 施設（児童福祉施設や障がい者支援施設）に現物配分しました。



児童養護施設に家電商品（炊飯器等）を寄贈する三菱電機神奈川支社の早船総務部長（左）

イ) 株式会社ファンケル

株式会社ファンケル（横浜市中区）は、平成 25 年度より同社製の商品（化粧品、健康サプリメント等）を多数寄贈していただき、県内の女性支援施設（母子生活支援施設、DV 被害者支援施設）へ継続的に現物配分を行っています。令和 4 年度も引き続き、健康サプリメント（780 点 126 万 3,600 円相当）等を多数寄贈していただき、コロナ禍で医療従事者を応援するために福祉医療病院等への現物配分を行いました（後述）。

ウ) 株式会社日本カストディ銀行

株式会社日本カストディ銀行（東京都中央区）は、信託業務を通じて企業各社から寄せられる株主優待品を、さまざまな公益事業へ還元しています。平成 29 年度より県募金会へも優待品を年 3 回（7 月、12 月、3 月）、継続的に寄贈していただけることになりました。なお、令和 2 年度からはウイルス感染下における生活困窮者等への食支援に取り組んでいくために、同社へ食料品を中心とした優待品の提供を依頼したところ、お米やレトルト食品を中心に年 6 回寄贈していただけることになり、令和 4 年度も引き続き企業 267 社からの優待品（食材等 1,554 点／706 万 2018 円相当）を受け入れて、社会福祉協議会や NPO 等を通じた緊急支援物資として活用することができました（後述）。

エ) 株式会社大和ネクスト銀行

株式会社大和ネクスト銀行（東京都千代田区）は、個人・法人向けの定期預金に、頑張っている人や団体を応援する「えらべる預金」を開設しています。その中で、子どもの自立支援を目的とした「子ども食堂応援定期預金」の一部を神奈川県内のかども食堂へ寄付したいとの意向を受けて、平成 30 年度に個別の支援先を選定するために同行スタッフとともに現地視察を行い、「地域食堂めさみーる+メサグラソデ」（写真／川崎市中原区）と「ずし子ども 0 円食堂プロジェクト」（逗子市）の 2 団体を継続して支援することが決定されました。運用を開始した令和元年度より「えらべる預金」に賛同した預金者から毎年寄付金が寄せられ、令和 4 年度も 368,357 円を受け入れて、前記 2 団体へ均等に配分を行いました。

オ) 東洋羽毛首都圏販売株式会社

東洋羽毛首都圏販売株式会社（横浜営業所／横浜市旭区）は、羽毛寝具の販売事業とともに羽毛素材のリサイクル事業を展開しています。同社と県募金会では、令和 4 年度に環境と福祉両者の公益を目的とした企画を協議し、令和 5 年度から回収された羽毛ふとん 1 枚あたり 100 円が共同募金を通じて地域福



覚書調印式に出席した東洋羽毛首都圏販売株式会社の永岩社長（左）と県募金会の並木会長

祉の財源に還元されるプロジェクトを開始することになりました。令和5年3月31日に協働開始に向けた覚書調印式(写真)を行い、神奈川新聞の紙面でプロジェクトの内容が紹介されました。

カ) 株式会社 FRAGRANCY

株式会社 FRAGRANCY（本社/横浜市西区）では、神奈川県を含む6都府県（神奈川県、東京都、千葉県、埼玉県、愛知県、大阪府）の共同募金会と協働し、各都府県の乳児院、児童養護施設の子どもたちを支援するため、令和4年10月より同社のオンラインショップの売り上げの一部を、毎月共同募金会へご寄付いただけるようになりました。令和4年度に寄せられた6都府県への寄付金総額は1,208,221円となり、各都府県の乳児院や児童養護施設の子どもたちへの活動資金として活用されました。神奈川県では、乳児院（1施設）、児童養護施設（2施設）に総額341,278円の寄付をいただき、乳児用食器類の整備や卒園児への行事開催費などに活用されました。また、寄付金以外にも、同社製の乳児用保湿乳液等（1,679点/4,873,500円相当）を寄贈していただき、県募金会を通じて県内の乳児院にお届けすることが出来ました。

④ 絵本の主人公「マルタ」による募金・広報事業

平成25年度より、株式会社ピローズ（東京都中央区）との協働により絵本「マルタの冒険」（宮島永太良氏作）の主人公で、t v kに出演中の「マルタ」が、赤い羽根サポーターとして県内のイベントで活躍しています。例年、サッカーJリーグの試合会場や地域の福祉まつり等に登場していましたが、ウイルス感染の影響により平成2年度より出演を休止していましたが、平成4年6月5日に開催された「横須賀ふれあいフェスタ」に3年ぶりに登場して、多くの来場者から注目を浴びながら、共同募金の広報活動を展開することが出来ました。



エレベーターで会場に向かう「マルタ」

(4) 鉄道各社との協働

毎年、鉄道各社の協力を得て、駅頭での街頭募金活動を実施しています。令和4年度も引き続き新型コロナウイルスの感染拡大を防止するため、さまざまな業界で「三密」（密閉・密集・密接）を避けるための対応策が講じられ、鉄道各社でも人々が密集する車内や駅構内において細心の対応が行われる中、パンデミックの状況下での共同募金の役割を引き続き重視



3年ぶりに再開された共同募金オープニングセレモニー（JR川崎駅周辺）

していただき、募金活動の時間短縮、ボランティアの人数縮小、飛沫防止のための録音音声やパネルを使用した呼びかけなど、十分な衛生配慮のもとに街頭募金を実施することができました。東日本旅客鉄道株式会社、相模鉄道株式会社、小田急電鉄株式会社、東急電鉄株式会社、京浜急行電鉄株式会社、京王電鉄株式会社、江ノ島電鉄株式会社、横浜市交通局では、例年同様、各駅頭での募金活動を非営業行為として承認していただき、県内の鉄道駅構内では前年を 527 万円上回る 1,014 万円もの善意が寄せられました。

① 相模鉄道株式会社との協働

平成 28 年度より、「沿線のまちを良くするしくみ」をコンセプトに、沿線地域 11 支会を対象とした相模鉄道株式会社（横浜市西区）との協働を実施しています。利用客の方々に共同募金を理解していただくことを目的に、令和 4 年度も同社キャラクター「そうにやん」と赤い羽根をデザインした缶バッジを製作して、駅構内で実施する街頭募金活動で使用しました。



相鉄キャラクターのそうにやんと赤い羽根のコラボ缶バッジ

② 江ノ島電鉄株式会社・湘南モノレール株式会社との協働

平成 26 年度より、鎌倉市・藤沢市支会と県募金会が連携して、沿線地域の福祉活動を支援することを目的に、全国初となる鉄道会社との協働を、江ノ島電鉄株式会社（藤沢市片瀬海岸）と開始し、毎年、赤い羽根とのコラボ缶バッジを製作して、運動を盛り上げてきました。また、平成 30 年度からは、この事業に湘南モノレール株式会社（鎌倉市常盤）からの参加協力も得られ、鎌倉市、藤沢市内の「沿線の街を良くするしくみ」をコンセプトに、募金・広報事業を拡大してきました。令和 4 年度は、1 月 7 日に「スバナ通り自治会館」（藤沢市片瀬海岸）で、鉄道二社のキャラクターと赤い羽根をコラボした缶バッジによる募金活動を実施し、当日は江ノ島電鉄のキャラクター「えのん」と湘南モノレールのキャラクター「しょもたん」が募金活動に登場して、道行く方々に協力を呼びかけました。また、両社からは前年に引き続き、駅頭等にポスターを無償で掲示していただきました。



江ノ電と湘南モノレールのキャラクターが登場したスバナ通り自治会館前での募金活動

（5）野毛山動物園との協働

共同募金運動の実施に当たり、県募金会では平成 14 年度から動物をモチーフにしたキャラクターを使用した募金バッジ等を製作して、募金・広報活動を展開しています。また、平成 24 年度からは、野毛山動物園（横浜市西区）の協力により、人気

動物を共同募金のPR大使に委嘱して、運動を盛り上げる企画を行ってきました。令和4年度は、オグロワラビーの「オハナ」を、11代目のPR大使に委嘱しました。また、獣舎前で同園の田村園長に委嘱状を伝達(=写真)し、運動期間中は飼育展示場前に大使就任等の広報掲示物を掲出していただきました。



獣舎前でPR大使(オグロワラビー)の委嘱状を受ける同園の田村園長(右)

(6) 環境分野の公益団体等との協働

横浜市内の家庭から出る資源物が、共同募金の寄付金になる全国初の「わが家の資源で横浜の福祉を支えようプロジェクト」を、NPO法人横浜市集団回収推進部会、横浜市資源リサイクル事業協同組合、横浜市社会福祉協議会と県募金会の4者による協働事業として、平成26年度から開始しました。同プロジェクトは、地域で回収された資源物(古紙・古布)の回収量1トン当たり50円が共同募金となり、寄付金は資源物が回収された地域の地区社会福祉協議会を通じて、市民に地域福祉活動として還元される仕組みです。令和4年度も引き続き横浜市内8地区(旭区:希望が丘連合自治会・希望が丘東地区連合自治会・希望が丘南地区連合自治会、緑区:長津田自治連合会、青葉区:市が尾連合自治会、鶴見区:駒岡地区連合会、南区:蒔田地区連合町内会、青葉区・山内連合自治会)で実施した結果、寄付金総額が26万2,369円となり、資源物が回収された各地区社会福祉協議会の令和5年度事業費として活用されることになりました。

3 募金事業の実施

(1) 令和4年度共同募金の実施結果

令和4年度共同募金運動は、令和4年9月14日付・厚生労働省告示第285号により、令和4年10月1日から令和5年3月31日までの6ヶ月を運動期間として実施しました。募金実績は、ウイルス感染に対する行動制限が若干解除され、これまで中止や事業規模の縮小を余儀なくされてきた街頭募金やイベント募金の実績増に加えて、特に企業から極めて多くの物品寄付をいただいたことにより、14年ぶりに募金目標(12億円)を達成し、実績総額でも全国一となる12億2,049万3,180円もの成果を収めることができました。

- 令和4年度共同募金配分計画 …… 【別表1 23頁】
- 令和4年度共同募金目標額 …… 【別表2 24頁】
- 令和4年度共同募金実績額 …… 【別表3-1・3-2 25~26頁】
- 令和4年度共同募金総括表 …… 【別表4 27頁】

(2) キャッシュレス募金の試験的な実施

近年、クレジットカードや電子マネーなどによるキャッシュレス化が進む中、新たな募金方法として、令和2年度からスマホ決済アプリ（ラインペイ）を一部支会で試験的に導入しました。令和4年度はスマホ決済アプリ（auペイ）を全支会で利用出来る体制を整え、83件29,188円の寄付金を受け入れました。しかし、寄付を目的としたスマホ決済アプリの法的な運用について、制度上の規制が明らかになっていないこともあり、令和4年度末にアプリによる募金は休止とすることになりました。なお、令和3年度から利用を開始した交通系ICカード（Suica、PASMO等）は、令和4年度もレンタル機器を使用して、県募金会、横浜市支会を中心に県内15地域で10月から1ヶ月間試験的に導入し、街頭募金、イベント募金会場で234件98,553円の寄付金を受け入れました。

（3）令和5年度共同募金目標額

▽ 令和5年度共同募金「広域計画分」目標額

令和5年度共同募金「広域計画分」目標額は、「事務局研究委員会」で原案を作成し、さらに「支会事務局長合同会議」で協議を行い、「令和5年度共同募金計画案」が策定されました。この計画案は、「配分委員会」（令和4年11月14日開催）の承認を経て、第291回理事会（令和4年11月28日）および第250回評議員会（令和4年12月22日）で決議されました。なお、令和5年度広域計画分目標額の各市町村分担額については、近年の募金事業を取り巻く経済情勢等が厳しいことを加味して、令和3年度に減額した支会目標基礎額を継承し、各市町村の人口・世帯比率をベースに、目標額が急増する地域への緩和策として平成25年度より導入している特例負担軽減策（対前年比増額上限率0.5%）を併用し、県募金会の目標額を増額することなどにより、令和5年度広域計画分目標総額と同額を維持することになりました。

▽ 令和5年度共同募金目標総額

第291回理事会・第250回評議員会で決議された「広域計画分」目標額に、市（区）町村支会から提出された「地域計画分」目標額を加えた「令和5年度共同募金計画（案）」を策定し、配分委員会（令和5年3月3日開催）の承認を得て、令和5年3月に行った第292回理事会および第251回評議員会で決議されました。その結果、令和5年度共同募金目標総額は、令和4年度と同額の12億円となりました。

- 令和5年度共同募金配分計画 【別表5 28頁】
- 令和5年度共同募金目標額 【別表6 29頁】

（4）第72回NHK歳末たすけあいの実施と結果

日本放送協会・中央共同募金会主催の「第72回NHK歳末たすけあい」の寄付金を受け入れ、配分委員会（令和5年2月1日）で審査の上、県内124カ所の社会福

祉施設・団体へ配分を決定しました。なお、令和4年度の実績額は37,456,428円という結果となりました。

○ 令和4年度(第72回)NHK歳末たすけあい使途総括表…【別表7 30頁】

(5) 第56回神奈川新聞歳末たすけあいの実施と結果

神奈川新聞社、神奈川新聞厚生文化事業団ならびに神奈川県社会福祉協議会と共に実施した「第56回神奈川新聞歳末たすけあい」の寄付金を受け入れ、配分委員会(令和5年2月1日)で審査の上、県内9カ所の社会福祉施設・団体へ配分を決定しました。なお、令和4年度の実績額は、7,025,733円という結果となりました。

○ 令和4年度(第56回)神奈川新聞歳末たすけあい使途総括表…【別表7 30頁】

4 配分事業等の実施

(1) 共同募金配分申請内容の周知

共同募金に対する配分申請内容を、県内福祉事業者に公平に周知するため、社会福祉施設・団体1,019者に郵送で案内を行い、あわせて本会ホームページでも申請事業内容を公開しました。

(2) 令和4年度共同募金に対する配分審査および決定

令和4年度共同募金に対して、県内の494施設・団体から受配要望が寄せられました。配分委員会では、例年、申請書類のみでは配分の可否が判断しにくい事業について、各委員による現地調査を踏まえて、配分基準にもとづく配分査定案を作成しました。配分委員会で承認された配分査定案は、令和5年3月に行った第292回理事会の審議を経て、第251回評議員会で原案通り決議されました。

○ 令和4年度共同募金総括表 …… 【別表4 29頁】

(3) 民間資金(中央競馬馬主社会福祉財団助成金)の推薦

公益財団法人中央競馬馬主社会福祉財団の助成金推薦事務を行うため、「配分委員会」において共同募金受配申請事業(施設整備費)の中から同財団助成方針に基づく推薦施設の審査を実施し、令和4年度事業のための助成申請施設を次のとおり推薦し、令和4年9月8日付で同財団より決定されました。

◇推 薦 3件 7,290,000円 ◇決 定 3件 7,290,000円

5 広報活動の実施

(1) 募金・広報資材の作成と配布

① 「赤い羽根」と「ありがとうステッカー」の併用

令和元年度に共同募金のシンボルである「赤い羽根」が、原産地(中国)の牧畜業界の諸事情により、例年の需要数を全国的に確保できない状況となり、中央共同募金会が新たな募金資材として「ありがとうステッカー」(画像)を作成しました。令和2年度より必要数の「赤い羽根」を確保できることになりましたが、令和4年度も引き続き同ステッカーも次の通り併用して各市区町村支会で募金活動を展開しました。



◇サイズ: 縦35mm×横31mm

- ◇赤い羽根(ピン式) 130,000本
- ◇赤い羽根(シール式) 1,800,000本
- ◇ありがとうステッカー 15,205枚

② 「マスクシール」の作成

ウイルスの感染防止策により、募金ボランティアの皆さんには活動中のマスクの着用などをお願いしてきました。特に、屋外での募金活動時、発声を伴う呼びかけを控えていただいたため、共同募金運動の広報の一環として、令和2年時より新たな募金資材として作成したマ



募金ボランティア向けに作成した
マスクシールデザイン(2種)

スクシールを、令和4年度も2種類(ロゴマーク、動物PR大使仕様)作成して、募金活動時に着用していただきました。

- ◇ロゴマーク仕様 335シート(1シート15枚)
- ◇動物PR大使仕様 670シート(1シート15枚)

③ 各種募金・広報資材の作成と配布

共同募金運動実施にあたり、県民の理解促進を図るため、募金・広報に関する資材を作成してそれぞれ関係方面へ配布しました。主な資材は次の通りです。

◇ 全世帯配布資料(2色刷り、裏面は市区町村版) ··· ···	2,905,710枚
◇ 共同募金リーフレット ··· ··· ··· ··· ··· ··· ···	190,600部
◇ 協力者向け資料 “あかいはね” ··· ··· ··· ···	11,500部
◇ ポスター(全国版) ··· ··· ··· ··· ···	7,432枚
◇ ポスター(横浜DeNAベイスターズ・横浜マリノス版) ···	16,250枚
◇ ポスター(川崎フロンターレ版) ··· ··· ··· ···	8,131枚
◇ ポスター(湘南ベルマーレ版) ··· ··· ··· ···	2,325枚
◇ ポスター(ノジマステラ神奈川相模原版) ··· ··· ···	3,210枚
◇ 募金バッジ(県域版) ··· ··· ··· ··· ···	14,950個
◇ 募金バッジ(横浜マリノス版) ··· ··· ··· ···	2,300個
◇ 募金バッジ(開幕記念版) ··· ··· ··· ···	500個
◇ 募金バッジ(川崎フロンターレ版) ··· ··· ··· ···	4,200個

◇ 募金バッジ（湘南ベルマーレ版）	1,300 個
◇ ボールペン（川崎フロンターレ版）	2,000 本
◇ コラボ缶バッジ（ノジマステラ神奈川相模原版）	700 個
◇ コラボステッカー（横浜マリノス版）	3,000 枚
◇ コラボフェイスシール（湘南ベルマーレ版）	1,500 枚

（2）第45回神奈川県福祉作文コンクールの実施

昭和52年から神奈川県との共催で、平成10年からは県社会福祉協議会との共催事業で、毎年、県内小・中学校および特別支援学校、中等教育学校、フリースクールの児童・生徒を対象に、児童、生徒へのたすけあいの心を醸成するための事業として「神奈川県福祉作文コンクール」を実施してきました。令和2年度はコロナ禍で教育機関が臨時休校となるなどの影響により、福祉作文コンクールの実施を見合わせましたが、令和3年度より再開し令和4年度は県内177の小・中学校から5,611編もの応募があり、地区(支会)審査会、県一次・二次審査会で公正に審査した結果、小・中学校ごとにそれぞれ上位28編(最優秀賞8編、優秀賞10編、準優秀賞10編)を入選作文として表彰しました。なお、上位作文(6編)は、NHK横浜放送局が配信するFMラジオ「はまキラ」(横浜81.9MHz／小田原83.5MHz)で朗読放送が行われ、神奈川新聞でも上位6編の作文とすべての入賞者情報(学校名・氏名)が掲載されました。また、受賞者の作文については入選作品集を作成して、応募校や図書館などに配布しました。

（3）新聞紙面での公告

本会定款第50条（公告の方法）の規定に基づき、募金開始および配分結果の公告を、神奈川新聞紙上で行いました。

（募金開始公告：令和4年10月1日付／配分結果公告：令和5年3月30日付）

（4）インターネットによる情報配信

本会ホームページにより、募金期間中の寄付金情報やプロスポーツチームとの協働によるイベントの様子などを随時公表しました。また、共同募金データベース「はねっと」（平成15年度～/全国共同募金会共通システム）により、令和4年度も支会および市区町村社会福祉協議会の協力を得て、募金・配分等に関するデータや受配施設・団体から寄付者への「ありがとうメッセージ」を、インターネット上で公開しました。なお、ホームページは、令和5年度のリニューアルに向けて更新作業を行いました。

6 協力者への表彰・感謝

(1) 募金ボランティアへの表彰・感謝

長年にわたり、共同募金運動の発展に支援をいただいた募金ボランティアへ、厚生労働大臣、神奈川県知事、中央共同募金会会長から表彰状を、県募金会会長から感謝状を贈呈しました。なお、表彰状等の伝達は、例年、全国社会福祉大会および神奈川県社会福祉大会の席上で行ってきましたが、令和4年度の式典については、ウイルス感染を防止する観点から事業規模を縮小しての開催となりました。

① 全国社会福祉大会（令和4年12月13日）

◇ 厚生労働大臣表彰	個人 4名	・ 团体 3件
◇ 中央共同募金会会長表彰	個人 4名	・ 团体 3件

② 神奈川県社会福祉大会（令和4年11月9日）

◇ 神奈川県知事表彰	個人 33名	・ 团体 14件
◇ 神奈川県共同募金会会長感謝	個人 145名	・ 团体 25件

(2) 寄付者への感謝

令和4年度共同募金運動に高額のご寄付をいただいた方々に対して、紺綬褒章、感謝状の交付を関係機関に申請し、被表彰者にそれぞれ贈呈しました。

◇ 紺綬褒章		団体 1件
◇ 厚生労働大臣感謝	個人 1名	・ 団体 2件
◇ 中央共同募金会会長感謝(団体1件申請中)	個人 10名	・ 団体 -件
◇ 神奈川県知事感謝	個人 6名	・ 団体 7件
◇ 神奈川県共同募金会会長感謝	個人 35名	・ 団体 28件

7 組織活動の展開

(1) 理事会の開催

◇ 第289回（令和4年6月2日）

《協議事項》

- ① 令和3年度資金収支予算の補正について
- ② 令3年度事業報告ならびに決算について
- ③ 理事の辞任に伴う後任候補者の推薦について
- ④ 評議員の辞任に伴う後任候補者の推薦について
- ⑤ 第249回評議員会の招集について

《報告事項》

- ① 令和3年度横浜市指導監査の結果について
- ② 会長・常務理事の職務の執行の状況について

◇ 第290回（決議の省略）

- ・令和4年8月25日提案・監事2名に異議がないことを確認

・令和4年9月9日理事全員の同意によるみなし決議

《提 案 事 項》

- ① 評議員の辞任に伴う後任候補者の推薦について

◇ 第291回（令和4年11月28日）

《協 議 事 項》

- ① 令和5年度共同募金計画（広域計画案）について
② 令和4年度收支予算の補正について
③ 本会職員就業規程等の改正について
④ 第250回評議員会の招集について

《報 告 事 項》

- ① 令和4年度共同募金の状況について
② 令和4年度共同募金の配分申請状況について
③ 令和3年度神奈川県共同募金会総合決算書について

◇ 第292回（令和5年3月8日）

《協 議 事 項》

- ① 令和4年度共同募金配分案について
② 令和5年度共同募金計画案および配分基準案について
③ 令和5年度事業計画案および予算案について
④ 本会「就業規程」等の改正について
⑤ 役員賠償責任保険の契約について
⑥ 理事の辞任に伴う後任候補者の推薦について
⑦ 第251回評議員会の招集について

《報 告 事 項》

- ① 令和4年度共同募金の実績額等について
② 令和5年度神奈川県市区町村社会福祉協議会等による災害時緊急事業に対する配分について
③ 任期満了に伴う次期役員・配分委員会委員の改選について
④ 会長・常務理事の職務の執行状況について

（2）評議員会の開催

◇ 第249回（令和4年6月20日）

《協 議 事 項》

- ① 令和3年度資金収支予算の補正について
② 令和3年度事業報告ならびに決算について
③ 理事の辞任に伴う後任の選任について

《報 告 事 項》

① 評議員の辞任に伴う後任について

◇ 第 250 回（令和 4 年 12 月 22 日）

《協議事項》

① 令和 5 年度共同募金計画（広域計画案）について

② 令和 4 年度収支予算の補正について

《報告事項》

① 評議員の辞任に伴う後任について

② 令和 4 年度共同募金の状況について

③ 令和 4 年度共同募金の配分申請状況について

④ 令和 3 年度神奈川県共同募金会総合決算書について

◇ 第 251 回（令和 5 年 3 月 23 日）

《協議事項》

① 令和 4 年度共同募金配分案について

② 令和 5 年度共同募金計画案および配分基準案について

③ 令和 5 年度事業計画案および予算案について

④ 理事の辞任に伴う後任の選任について

《報告事項》

① 令和 4 年度共同募金の実績額等について

③ 令和 5 年度神奈川県市町村社会福祉協議会による災害等緊急事業に対する配分について

④ 役員等賠償責任保険の契約について

（3）監事監査

◇ 実施日 令和 4 年 5 月 26 日

◇ 監査事項 ①令和 3 年度事業について ②令和 3 年度決算について

◇ 監査結果 監事 2 名の監査により、「事業・決算ともに正当かつ正確である」旨、認められました。

（4）評議員選任・解任委員会の開催

◇ 令和 4 年 6 月 9 日

《協議事項》 評議員（5 名）の辞任に伴う後任の選任

◇ 令和 4 年 9 月 13 日

《協議事項》 評議員（3 名）の辞任に伴う後任の選任

（5）配分委員会の開催

◇ 第 1 回（令和 4 年 7 月 20 日）

会議内容：中央競馬馬主社会福祉財団助成金の推薦施設選定

◇ 第2回（令和4年11月14日）

会議内容：令和5年度共同募金計画案（広域計画分）の承認審査

◇ 第3回（令和5年2月1日）

会議内容：令和4年度（第72回）NHK歳末たすけあい・（第56回）神奈川新聞歳末たすけあいの配分承認審査、令和5年度神奈川県市区町村社会福祉協議会等による災害時等緊急事業に対する配分

◇ 第4回（令和5年3月3日）

会議内容：令和4年度配分案の承認審査、令和5年度共同募金計画案・配分基準案の承認審査、

◇ 配分委員会委員による配分申請施設の現地調査

社会福祉施設等からの申請事業について、申請書類のみでは配分の可否等の判断が難しい事業を対象に、配分委員会委員の皆さんに事業の緊急性・必要性・計画性等を現地で確認していただき、最終配分案を策定しました。

（6）事務局研究委員会の開催

市町村支会事務局長の代表と県社会福祉協議会事務局長および県・横浜市・川崎市・相模原市行政の地域福祉担当部課長等で構成する事務局研究委員会を開催し、「令和5年度共同募金目標額・配分計画」の原案を作成しました。また、令和4年度から市区町村社会福祉協議会が取り扱う地域計画分の配分資金の在り方について協議を開始し、令和5年度も継続して協議を行っていくことになりました。

◇第1回：令和4年8月24日 ◇第2回：令和4年9月21日

◇第3回：令和4年12月15日

（7）支会事務局長合同会議の開催

市町村支会事務局長と県社会福祉協議会事務局長および県・横浜市・川崎市・相模原市行政の地域福祉担当部課長との合同会議を開催し、市区町村における募金活動が全県協調して実施されるよう連絡協議を行いました。また、配分委員会および理事会・評議員会に諮るため、「令和5年度共同募金計画案」ならびに「令和4年度共同募金配分案」の原案等について協議を行いました。

◇第1回：令和4年10月21日 ◇第2回：令和5年2月17日

（8）支会事務担当職員会議の開催

共同募金の業務を担う市区町村支会事務担当職員の会議を開催し、共同募金の募集、広報、配分の業務が円滑にとり進められるよう協力を要請しました。

◇ 第1回

▽ 横浜ブロック	令和4年4月21日
▽ 川崎・湘南・県央・西湘	令和4年4月22日
◇ 第2回	
▽ 横浜ブロック	令和4年7月6日
▽ 川崎ブロック	令和4年7月21日
▽ 湘南・県央・西湘	令和4年7月22日

8 関係機関団体との連絡・協調

(1) 中央共同募金会等との連絡・協調

中央共同募金会が主催する諸会議へ出席し、ウイルス感染下での対応等を含めて共同募金運動の全国的な連絡・協調に努めました。

◇ 都道府県共同募金会職員研修会(第1回)	令和4年4月21～22日(WEB会議)
◇ 都道府県共同募金会職員研修会(第2回)	令和4年11月17・18日(WEB会議)
◇ 中央共同募金会 第196回評議員会	令和4年6月17日(WEB会議)
◇ 中央共同募金会 第197回評議員会	令和5年3月3日
◇ 都道府県共同募金会常務理事・事務局長会議	令和4年7月14・15日
◇ 都道府県共同募金会常務理事・事務局長会議	令和5年2月10日(WEB会議)
◇ 中央共同募金会 ブロック別意見交換会(第1回)	令和4年9月1日(WEB会議)
◇ 中央共同募金会 ブロック別意見交換会(第2回)	令和5年1月17日(WEB会議)
◇ 中央共同募金会 総務・会計担当者会議	令和4年8月5日(WEB会議)
◇ 首都圏共同募金会研究協議会(主催:東京都)	令和4年7月20日(WEB会議)
◇ 首都圏共同募金会勉強会(主催:東京都)	令和4年10月31日
◇ 首都圏共同募金会勉強会(主催:神奈川県)	令和4年12月8日
◇ 首都圏共同募金会勉強会(主催:千葉県)	令和4年12月14日
◇ 首都圏共同募金会勉強会(主催:埼玉県)	令和5年1月16日

(2) 神奈川県社会福祉協議会との連絡・協調

「令和5年度共同募金計画案」について、社会福祉法第119条の規定に基づき、あらかじめ神奈川県社会福祉協議会に意見を聴き、同協議会から出された書面による回答内容を、配分委員会、理事会、評議員会に提出して議案協議を行いました。また、ウイルス感染下における生活困窮者等への緊急支援事業を継続して展開するために、年間を通じて県内の情報共有を重点的に行いました。

9 たすけあい福祉資金の運営

(1) 火災等見舞金の交付

「たすけあい福祉資金設置運営規程」に基づき、火災等により人的・住家被害を受けた罹災世帯に対して、市区町村社会福祉協議会を通じて、見舞金（165件 1,460,000円）をお届けしました。

- 令和4年度たすけあい福祉資金災害見舞金配分状況表……【別表9 38頁】

(2) 東日本大震災等の被災者支援事業

東日本大震災(平成23年3月11日発生)以降、県内の社会福祉協議会を中心となつた県内外の被災者活動への配分を開始し、被災地の復興と交流を絶やさないよう継続して被災地や県内の避難者への支援活動が行われてきましたが、令和2年度以降はウイルス感染の拡大を防止する観点から、県外での活動が縮小され、令和4年度は、松田町社会福祉協議会が継続している陸前高田市被災者支援事業(418,124円)のみの配分となりました。なお、令和4年9月に発生した「令和4年台風15号災害」において、静岡市内の災害ボランティアセンターへ運営支援のために職員派遣を行つた神奈川県社会福祉協議会および県内4市社会福祉協議会へ、総額1,133,202円の緊急配分を行いました。

(3) コロナ禍による緊急支援事業

コロナ禍における生活困窮者や子どもたちを中心とした緊急支援活動を、令和4年度も引き続き社会福祉協議会や社会福祉施設、NPO等と連携して、各企業の協力のもとに食料品類や日常生活品の現物による支援事業等を継続して実施しました(後述)。

(4) 海外紛争に伴う県内避難民への緊急支援事業

令和4年2月から紛争が続くウクライナとロシア情勢を背景に、ウクライナから避難してきた家族を支援するために 横浜市、中区社会福祉協議会、横浜市国際交流協会、自治会等と連携して、企業から寄せられたさまざまな物品(調理器具、食材、化粧品等)による支援事業を実施しました。

10 国内大規模災害時の対応

近年、国内で多発する災害時の対応について、令和4年度も引き続き行政機関や民間支援団体と連携して、県外被災地へ資金面での支援を中心に次の通り対応を行いました。

(1) 災害義援金の受け付け

地震・風水害により災害救助法の適用を受けた国内大規模災害時に、被災者の当面の生活支援を目的とする「災害義援金」の受け付けを行いました。なお、義援金は、被災地の行政、共同募金会、日本赤十字社等で組織された「義援金募集・配分

委員会」に集約されるため、本会ではそれぞれの義援金を被災地の共同募金会へ直ちに送金しました。

○ 令和4年度災害義援金募集状況一覧表……【別表10 39～40頁】

(2) 神奈川県災害救援ボランティアセンターの運営

県内をはじめ国内の大規模災害時に備えるため、「神奈川県災害救援ボランティアセンターの運営等に関する協定」(平成25年3月18日締結)に基づき、関係四者(かながわ県民活動サポートセンター・県社協・県共募・かながわ災害ボランティアネットワーク)による連絡会議に参画して、有事の際の情報伝達やそれぞれの役割分担を確認しました。

(3) 大規模災害時の多様な主体による三者連携体制の構築

県内の大規模災害時に備えるため、公益3団体(一般社団法人ソーシャルコーディネートかながわ、認定NPO法人市民セクターよこはま、認定NPO法人かながわ311ネットワーク)では、被災者の暮らしの復興をさまざまな組織が連携して長期にわたる支援の仕組みをつくるために、令和元年4月1日に「災害復興暮らし応援・みんなのネットワークかながわ」を設立しました。県募金会でも、かながわ県民活動サポートセンター、神奈川県社会福祉協議会とともに、県内での多様な主体による災害復興支援体制の整備に向けた取り組みに参画しました。

11 ウイルス感染下における緊急対応事業

令和2年3月、全国の教育機関が臨時休校となり、同年4月7日には政府から「緊急事態宣言」が発出されるなど、新型コロナウイルス感染症の影響下で未曾有の事態に直面する中、県募金会では令和4年度も引き続き企業、社会福祉協議会、NPOはじめとするさまざまな協働パートナーとともに、生活に困窮されている方々や生活環境に変化を余儀なくされる子ども達への緊急支援事業を実施しました。

(1) ウイルス感染下での福祉活動に対する緊急配分事業

ウイルス感染が拡大した令和2年度当初より、県募金会では全国の共同募金会とともにウイルス感染下において支援が必要な方々を支える「全国キャンペーン」を実施し、さまざまな課題に対する活動への緊急配分を展開してきました。令和4年度もさらに顕在化する社会的課題に取り組む活動を継続して支援するための緊急配分(55件、14,450,000円)を実施しました。なお、本事業の配分原資は、中央共同募金会からの助成金およびこの趣旨に賛同していただいた方々からの寄付金を充当しました。

[具体的な配分事業]

◇子ども食堂等による食支援を必要とする子どもたちへ会食・配食活動

- ◇生活困窮者へのフードパントリー活動
- ◇フードバンク運営事業
- ◇ウイルス感染下で子どもたちの声を受け止めるチャイルドライン活動
- ◇大学生による中学生・高校生を対象とした学習支援活動
- ◇外国に繋がる子どもと家族への日常生活支援活動
- ◇女性支援団体によるDV被害者への緊急保護活動など

(2) 「食支援」を中心とした物資による緊急支援事業

収入減少や失業等により生活に困窮し、日常生活が困難となっている方々へ、生活の基本となる「食支援」を中心に、社会福祉協議会やNPO等と連携して、年間を通して緊急対応を行いました。なお、緊急支援物資は、県募金会の協働パートナーである日本カストディ銀行（東京都中央区）をはじめとする企業へ引き続き協力要請を行い、定期的に提供していただくことができました。また、食材等の生活物資は、フードパントリー事業などを通じて直ちに支援を必用とされる方々へ配布されたほか、玩具や基礎化粧品類などは、児童養護施設や母子生活支援施設等の社会福祉施設でも活用していただきました。

[主な緊急支援物資]

米、レトルト食品、麺類、缶詰、ジャム、ドレッシング、菓子、清涼飲料水、洗濯用洗剤、防虫用品、化粧品類、調理用品、玩具、文具等

(3) 児童福祉施設(乳児院、母子生活支援施設、児童養護施設)への支援事業

ビバリーグレンラボラトリーズ株式会社(日本本社:東京都／グループ本社:アメリカ)では、令和2年度より県募金会の協働パートナーとして、県内の母子生活支援施設(公営を除く9施設)および児童養護施設(公営を除く32施設)を支援対象とした「チャリティーセール」(同社化粧品販売)を開催していただいています。令和4年度は、令和5年3月24日から28日までの5日間、チャリティーを実施し、収益の全額を令和5年度に県内の児童養護施設および母子生活支援施設にご寄付いただくことになりました。

また、全国共済(全国共済神奈川県生活協同組合／横浜市中区)でも、前年に引き続き、県内全ての母子生活支援施設(公営を除く9施設)の越年資金として50万円のご寄付をいただき、施設で生活する親子への年越しそばやおせち料理等の年末年始の食材費として活用されました。

(4) 医療従事者への支援事業(福祉医療病院等へ)



チャリティーセールでの共同募金会との協働プロジェクト
PR画像(同社のお客様向けサイトより)

ウイルス感染が拡大した令和2年度当初より、県募金会には個人や企業から医療従事者を応援したいとの相談が多数寄せられました。共同募金の配分先は、社会福祉法に定める社会福祉事業となるため、無料低額診療施設（病院／第2種社会福祉事業）の事業を紹介し、神奈川県医療福祉施設協同組合（横浜市神奈川区）の協力を得て、県内21カ所の福祉医療病院（無料低額診療施設等）へ、県募金会から次の通り寄贈商品の配分を行いました。

(ア) 健康サプリメント等の寄贈

県募金会の協働パートナーである株式会社ファンケル（横浜市中区）から、前年に引き続き医療従事者の健康をサポートするために、同社製「ディープチャージコラーゲン」（780袋／1,263,600円相当）を寄贈していただき、福祉医療現場の最前線で活動する方々を応援しました。

(イ) 化粧品の寄贈

ビバリーグレンラボラトリーズ株式会社では、母子生活支援施設等へのチャリティーセールの開催とともに、前年に引き続き医療従事者を支援するために、同社製「化粧水」（40,275本／226,563,810円相当）を寄贈していただき、福祉医療現場の最前線で活動する方々を応援しました。

12 受配者指定寄付金の受け入れ審査(取扱いなし)

「昭和40年4月30日付大蔵省告示第154号第4号の2」および「地方税法施行令第15条の6第2号」に基づき、税制上の優遇措置の適用を受ける「受配者指定寄付金」の受け入れに際しては、本会による審査承認案件を、財務省指導による中央共同募金会の審査会に上申していますが、令和4年度は申請案件ありませんでした。

別表1

令和4年度共同募金配分計画

(単位:千円)

使途区分	募金区分・計画区分	一般募金		年末募金 地域計画分	総額
		広域計画分	地域計画分		
配分金	施設整備費	223,500	0	0	223,500
	広域活動団体事業費	35,000	0	0	35,000
	在宅福祉援助費	35,000	0	0	35,000
	開拓・啓発事業資金	5,000	0	0	5,000
	市区町村社協整備費	15,000	0	0	15,000
	地域福祉事業費	0	292,690	0	292,690
	年末たすけあい援護資金	(注) 27,600	0	377,800	405,400
	災害準備金	(注) 36,000	0	0	36,000
	たすけあい福祉資金	10,000	0	0	10,000
	小計	387,100	292,690	377,800	1,057,590
運當費	中央共募分担金	3,351	0	0	3,351
	県共募経費繰入金	80,609	0	0	80,609
	支会経費繰入金	43,450	15,000	0	58,450
	小計	127,410	15,000	0	142,410
合計		514,510	307,690	377,800	1,200,000

▽ 募金種別ごとの内訳

(単位:千円)

一般募金			年末募金 地域計画分	配分計画総額
広域計画分	地域計画分	小計		
514,510	307,690	822,200	377,800	1,200,000

(注1) 年末たすけあい援護資金(広域計画分)27,600千円は、県募金会が主体となって実施する「NHK歳末たすけあい」「神奈川新聞歳末たすけあい」の配分資金。

(注2) 災害準備金は、目標総額(広域計画分+地域計画分)の3%に設定する。

(算出方法) 令和4年度目標総額 12億円×3%＝3,600万円

別表2

令和4年度共同募金・目標額一覧表

(単位:千円)

区分 地域	一般募金			年末募金 地域計画分	総目標額
	広域計画分	地域計画分	小計		
横浜市	193,470	166,740	360,210	139,890	500,100
川崎市	80,560	28,920	109,480	67,400	176,880
相模原市	37,100	10,600	47,700	16,000	63,700
横須賀市	20,140	24,860	45,000	30,000	75,000
平塚市	13,030	5,970	19,000	16,500	35,500
鎌倉市	8,740	7,570	16,310	11,000	27,310
藤沢市	21,900	11,000	32,900	12,000	44,900
小田原市	9,630	8,760	18,390	9,200	27,590
茅ヶ崎市	12,050	6,200	18,250	8,500	26,750
逗子市	2,920	2,730	5,650	4,700	10,350
三浦市	2,280	1,900	4,180	3,200	7,380
秦野市	8,460	5,430	13,890	4,190	18,080
厚木市	11,490	2,910	14,400	850	15,250
大和市	12,240	2,680	14,920	6,720	21,640
伊勢原市	5,200	4,000	9,200	6,520	15,720
海老名市	6,680	470	7,150	6,920	14,070
座間市	6,700	300	7,000	4,470	11,470
南足柄市	2,060	1,390	3,450	3,000	6,450
綾瀬市	4,160	3,350	7,510	620	8,130
葉山町	1,550	2,620	4,170	4,000	8,170
寒川町	2,360	800	3,160	3,000	6,160
大磯町	1,560	1,200	2,760	2,900	5,660
二宮町	1,390	920	2,310	2,720	5,030
中井町	470	400	870	1,380	2,250
大井町	860	1,230	2,090	1,240	3,330
松田町	590	560	1,150	730	1,880
山北町	550	560	1,110	700	1,810
開成町	790	790	1,580	1,200	2,780
箱根町	810	700	1,510	1,700	3,210
真鶴町	410	490	900	900	1,800
湯河原町	1,290	900	2,190	2,000	4,190
愛川町	2,010	480	2,490	3,230	5,720
清川村	170	260	430	420	850
合計	473,620	307,690	781,310	377,800	1,159,110
県直接扱	40,890	0	40,890	0	40,890
総合計	514,510	307,690	822,200	377,800	1,200,000

※参考

(単位:千円)

令和3年度	一般募金			年末募金 地域計画分	総目標額
	広域計画分	地域計画分	小計		
	512,600	308,290	820,890		

別表 3-1

合和5年3月31日現在

(単位・田)

泰績實金募同共度年和4令

別表 3-2

令和4年度共同募金市町村別状況表

令和5年3月31日現在

(単位:円)

支会名	一般募金		年末募金		合計	
	目標額	実績額	目標額	実績額	目標額	実績額
横浜市	360,210,000	227,374,212	139,890,000	128,187,334	500,100,000	355,561,546
川崎市	109,480,000	79,043,686	67,400,000	52,680,122	176,880,000	131,723,808
相模原市	47,700,000	29,167,931	16,000,000	13,295,769	63,700,000	42,463,700
横須賀市	45,000,000	36,938,177	30,000,000	24,625,451	75,000,000	61,563,628
平塚市	19,000,000	18,270,841	16,500,000	16,459,434	35,500,000	34,730,275
鎌倉市	16,810,000	12,687,795	11,000,000	9,254,389	27,310,000	21,942,184
藤沢市	32,900,000	23,547,071	12,000,000	11,777,697	44,900,000	35,324,768
小田原市	18,390,000	26,530,806	9,200,000	8,980,530	27,590,000	35,511,336
茅ヶ崎市	18,250,000	14,684,844	8,500,000	7,841,884	26,750,000	22,526,728
逗子市	5,650,000	3,504,095	4,700,000	2,767,944	10,350,000	6,272,039
三浦市	4,180,000	3,269,141	3,200,000	3,049,843	7,380,000	6,318,984
秦野市	13,890,000	10,309,406	4,190,000	4,190,000	18,080,000	14,499,406
厚木市	14,400,000	12,947,881	850,000	850,000	15,250,000	13,797,881
大和市	14,920,000	13,169,348	6,720,000	5,819,624	21,640,000	18,988,972
伊勢原市	9,200,000	6,523,470	6,520,000	5,545,092	15,720,000	12,068,562
海老名市	7,150,000	7,142,201	6,920,000	7,404,537	14,070,000	14,546,738
座間市	7,000,000	4,560,459	4,470,000	4,140,838	11,470,000	8,701,297
南足柄市	3,450,000	2,750,403	3,000,000	3,000,000	6,450,000	5,750,403
綾瀬市	7,510,000	7,217,965	620,000	440,934	8,130,000	7,658,899
葉山町	4,170,000	3,846,309	4,000,000	3,665,055	8,170,000	7,511,364
寒川町	3,160,000	2,911,643	3,000,000	2,829,422	6,160,000	5,741,065
大磯町	2,760,000	2,693,378	2,900,000	2,779,153	5,660,000	5,472,531
二宮町	2,310,000	2,058,877	2,720,000	2,301,072	5,030,000	4,359,949
中井町	870,000	851,125	1,380,000	1,847,754	2,250,000	2,198,879
大井町	2,090,000	1,889,825	1,240,000	1,185,241	3,330,000	3,075,066
松田町	1,150,000	1,351,465	730,000	761,339	1,880,000	2,112,804
山北町	1,110,000	994,720	700,000	667,000	1,810,000	1,661,720
開成町	1,580,000	1,593,833	1,200,000	893,749	2,780,000	2,487,582
箱根町	1,510,000	1,379,926	1,700,000	1,551,903	3,210,000	2,931,829
真鶴町	900,000	754,974	900,000	541,240	1,800,000	1,296,214
湯河原町	2,190,000	2,075,862	2,000,000	2,134,608	4,190,000	4,210,470
愛川町	2,490,000	2,709,321	3,230,000	3,124,654	5,720,000	5,833,975
清川村	430,000	414,839	420,000	381,100	850,000	795,939
小計	783,800,000	565,165,829	377,800,000	334,474,712	1,159,110,000	899,640,541
県募金会	40,890,000	320,852,639	-	-	40,890,000	320,852,639
合計	824,690,000	886,018,468	377,800,000	334,474,712	1,200,000,000	1,220,493,180
達成率	107.437%		88.532%		101.708%	

別表4

令和4年度共同募金総括表

令和5年3月31日現在

(単位:円)

収入の部		
科 目	金 額	摘 要
1 共 同 募 金 寄 付 金	1,220,493,180	
(1) 支 会 扱 寄 付 金	899,640,541	(A-1)一般募金 564,903,460 (A-2)指定寄付金 262,369 (B-1)年末たすけあい 334,457,791 (B-2)指定寄付金 16,921
(2) 本 会 扱 寄 付 金	320,852,639	(A)一般募金 13,572,596 (B)指定寄付金 262,797,882 (C)NHK歳末たすけあい 37,456,428 (D)神奈川新聞歳末たすけあい 7,025,733
2 配 分 不 要 金 等 繰 入 収 入	15,320,000	13,950,000 (NHK歳末たすけあい分) 1,200,000 (NHK歳末・令和5年度配分資金) 130,000 (神奈川新聞歳末・令和5年度配分資金) 40,000
3 過 年 度 配 分 金 返 還 収 入	1,134,332	490,841 (NHK歳末たすけあい分) 643,491
4 災 害 準 備 金 戻 入 収 入	33,480,000	(平成30年度積立分) 33,480,000
5 開 拓 ・ 啓 発 事 業 資 金 戻 入 収 入	3,000,000	3,000,000
6 前 年 度 繰 越 金 収 入	15,083,535	13,833,535 (NHK歳末たすけあい分) 560,000 (神奈川新聞歳末たすけあい分) 690,000
合 計	1,288,511,047	

(単位:円)

支 出 の 部		
科 目	金 額	摘 要
1 配 分 金	1,133,698,216	
(1) 施 設 整 備 費	153,119,544	(A)令和5年度事業費配分 140,370,000 (B)指定寄付金配分 12,749,544
(2) 広 域 活 動 団 体 事 業 費	36,996,777	(A)令和5年度事業費配分 33,170,000 (B)指定寄付金配分 3,826,777
(3) 在 宅 福 祉 援 助 費	24,230,000	令和5年度事業費配分 24,230,000
(4) 開 拓 ・ 啓 発 事 業 資 金	5,000,000	令和5年度資金繰入金 5,000,000
(5) 市 区 町 村 社 協 整 備 費	6,350,000	令和5年度事業費配分 6,350,000
(6) 地 域 福 祉 事 業 費	233,248,244	(A)令和5年度事業費配分 232,853,601 (B)指定寄付金配分 394,643
(7) 年 末 た す け あ い 援 護 資 金	382,050,364	(A)地域年末たすけあい 334,474,712 ①-1年末援護資金 150,231,392 ①-2指定寄付金 16,921 ②令和5年度社協活動費 184,226,399 (B)NHK歳末たすけあい 39,859,919 ①社会福祉団体配分 30,510,000 ②施設整備費配分 380,000 ③在宅福祉援助費配分 7,470,000 ④令和4年度運動経費 1,499,919 (C)神奈川新聞歳末たすけあい 7,715,733 ①施設整備費配分 110,000 ②社会福祉団体配分 7,605,733
(8) 災 害 準 備 金 繰 入 額	36,614,000	「1 共同募金寄付金」の3% 36,614,000
(9) た す け あ い 福 祉 資 金	256,089,287	(A)令和5年度事業費配分 10,000,000 (B)指定寄付～新型コロナ対応～ 246,089,287
2 運 営 費	142,410,000	
(1) 中 央 共 募 分 担 金	3,351,000	令和5年度分担金 3,351,000
(2) 県 共 募 経 費 繰 入 金	80,609,000	令和5年度事業費 80,609,000
(3) 支 会 経 費 繰 入 金	58,450,000	令和5年度事業費 58,450,000
3 次 年 度 繰 越 金	12,402,831	①令和5年度広域配分資金 12,232,831 ②令和5年度NHK歳末配分資金 130,000 ③令和5年度神奈川新聞歳末配分資金 40,000
合 計	1,288,511,047	

別表5

令和5年度共同募金配分計画

(単位:千円)

使途区分	募金区分・計画区分	一般募金		年末募金 地域計画分	総額
		広域計画分	地域計画分		
配分金	施設整備費	223,500	0	0	223,500
	広域活動団体事業費	35,000	0	0	35,000
	在宅福祉援助費	35,000	0	0	35,000
	開拓・啓発事業資金	5,000	0	0	5,000
	市区町村社協整備費	15,000	0	0	15,000
	地域福祉事業費	0	289,360	0	289,360
	年末たすけあい援護資金	(注) 31,700	0	377,020	408,720
	災害準備金	(注) 36,000	0	0	36,000
	たすけあい福祉資金	10,000	0	0	10,000
	小計	391,200	289,360	377,020	1,057,580
運営費	中央共募分担金	3,287	0	0	3,287
	県共募経費繰入金	80,743	0	0	80,743
	支会経費繰入金	43,340	15,050	0	58,390
	小計	127,370	15,050	0	142,420
合計		518,570	304,410	377,020	1,200,000

▽ 募金種別ごとの内訳

(単位:千円)

一般募金			年末募金 地域計画分	配分計画総額
広域計画分	地域計画分	小計		
518,570	304,410	822,980	377,020	1,200,000

(注1) 年末たすけあい援護資金(広域計画分)31,700千円は、県募金会が主体となって実施する「NHK歳末たすけあい」「神奈川新聞歳末たすけあい」の配分資金。

(注2) 災害準備金は、目標総額(広域計画分+地域計画分)の3%に設定する。

(算出方法) 令和5年度目標総額 12億円×3% = 3,600万円

別表6

令和5年度共同募金・目標額一覧表

(単位:千円)

区分 地域	一般募金			年末募金 地域計画分	総目標額
	広域計画分	地域計画分	小計		
横浜市	192,890	164,720	357,610	139,540	497,150
川崎市	80,560	29,090	109,650	67,400	177,050
相模原市	36,990	10,600	47,590	16,000	63,590
横須賀市	20,040	24,960	45,000	30,000	75,000
平塚市	12,970	6,030	19,000	16,500	35,500
鎌倉市	8,700	7,570	16,270	11,000	27,270
藤沢市	22,010	9,660	31,670	12,000	43,670
小田原市	9,580	8,760	18,340	9,000	27,340
茅ヶ崎市	11,990	6,200	18,190	8,500	26,690
逗子市	2,910	2,590	5,500	4,500	10,000
三浦市	2,270	2,800	5,070	4,000	9,070
秦野市	8,420	5,410	13,830	5,270	19,100
厚木市	11,430	2,970	14,400	850	15,250
大和市	12,300	2,200	14,500	6,070	20,570
伊勢原市	5,170	3,500	8,670	6,000	14,670
海老名市	6,710	370	7,080	7,220	14,300
座間市	6,700	300	7,000	4,200	11,200
南足柄市	2,050	1,350	3,400	3,000	6,400
綾瀬市	4,140	3,550	7,690	530	8,220
葉山町	1,540	2,660	4,200	4,000	8,200
寒川町	2,350	800	3,150	3,000	6,150
大磯町	1,550	1,000	2,550	2,600	5,150
二宮町	1,380	920	2,300	2,800	5,100
中井町	470	400	870	1,300	2,170
大井町	860	1,230	2,090	1,240	3,330
松田町	590	660	1,250	760	2,010
山北町	550	560	1,110	700	1,810
開成町	790	790	1,580	1,200	2,780
箱根町	810	700	1,510	1,700	3,210
真鶴町	410	390	800	600	1,400
湯河原町	1,280	900	2,180	2,000	4,180
愛川町	2,000	460	2,460	3,160	5,620
清川村	170	310	480	380	860
合計	472,580	304,410	776,990	377,020	1,154,010
県直接扱	45,990	0	45,990	0	45,990
総合計	518,570	304,410	822,980	377,020	1,200,000

※参考

(単位:千円)

令和4年度	一般募金			年末募金 地域計画分	総目標額
	広域計画分	地域計画分	小計		
	514,510	307,690	822,200		

別表7

令和4年度歳末たすけあい使途総括表

【収入の部】

項目 取扱別	件 数	金 額 (円)	備 考
NHK歳末たすけあい	1,915	37,456,428	第72回NHK歳末たすけあい
NHK歳末たすけあい 配分不要金繰入収入	-	2,403,491	・配分不要金収入(8件) 1,200,000円 ・配分金返還収入(7件) 643,491円 ・令和3年度NHK歳末たすけあい繰越金 560,000円
神奈川新聞歳末たすけあい	227	7,025,733	第56回神奈川新聞歳末たすけあい
神奈川新聞歳末たすけあい 配分不要金繰入収入	-	690,000	令和2・3年度神奈川新聞歳末たすけあい繰越金
合 計	2,142	47,575,652	

■ NHK歳末たすけあい

【支出の部】

配分先種別	件 数	金 額 (円)	使途概要
社会福祉団体	46	30,510,000	児童・障がい者団体、DV被害者支援団体、難病当事者団体等の活動支援として
社会福祉施設	3	380,000	障がい者グループホームの洗濯乾燥機購入事業等として
在宅福祉サービス団体	75	7,470,000	外出自粛等により地域で高齢者等が孤立しないよう見守りを含めた在宅福祉活動
歳末たすけあい運動経費	-	1,499,919	歳末たすけあい運動を実施するためのポスター・振込用紙等を作成するための事業経費として
合 計	124	39,859,919	

■ 神奈川新聞歳末たすけあい

【支出の部】

配分先種別	件 数	金 額 (円)	使途概要
社会福祉団体	8	7,605,733	児童・障がい者団体等の活動支援およびコロナ禍における子どもたちの居場所支援事業
障がい者福祉施設	1	110,000	障がい者グループホームの洗濯機購入事業として
合 計	9	7,715,733	

別表8

自動販売機別・寄付金受入状況一覧表(令和4年度)

【ボッカサッポロフード＆ビバレッジ株式会社】(旧サッポロ飲料) 12台

所管支会	設置場所	設置日	寄付金受入額(円)	備考
西 区	はまげんホールウェアマーレ	H21.6.8	2,616	
磯 子 区	新杉田地域ケアプラザ5F	H27.8.1	44,988	
緑 区	長津田幼児アカデミー(屋外)	H19.6.28	1,638	年度途中撤去
緑 区	東急・長津田駅前(屋外)	H19.6.28	28,002	
戸 塚 区	十愛病院	H19.7.31	11,118	
泉 区	横浜市下和泉地域ケアプラザ	H20.9.8	10,068	
川 崎 市	川崎市総合福祉センター	H20.8.1	9,504	
中 原 区	上丸子八幡町内会館	H20.9.24	7,026	
横 須 賀 市	共楽荘	H19.6.21	23,994	
茅 ケ 崎 市	第一カッター興業(株)3F	R4.7	6,024	新規
秦 野 市	JAはだの本町支所	H28.3.1	30,600	
座 間 市	成光学園(屋外)①	H19.5.17	16,620	
合 計			192,198	

【ダイドードリンコ株式会社】42台

所管支会	設置場所	設置日	寄付金受入額(円)	備考
県 共 募	ダイドードリンコ	-	2,384	ダイドーより寄付分(今回ののみ)
高 津 区	NPO法人あかね	R3.11.25	11,186	
多 摩 区	(福)弥生会	R3.4.23	13,301	
麻 生 区	(福)川崎愛児園	R2.10.28	5,568	
相 模 原 市	市総合保健医療センター(屋外)	H20.6.4	13,275	
相 模 原 市	(福)直源会りんどう麻溝①	H22.11.26	1,451	
相 模 原 市	東洋羽毛工業(株)本社5F食堂	H29.6.6	7,756	
相 模 原 市	株式会社アルプス技研第2ビル	H30.10.5	11,856	
平 塚 市	株式会社 日装	H23.1.18	7,498	
平 塚 市	しんわルネッサンス	H23.12.21	30,738	
平 塚 市	三菱ガス化学(株)平塚研究所	H25.11.15	11,262	
平 塚 市	田中貴金属工業(株)湘南工場7号棟	H30.7.11	71,274	
平 塚 市	グレイスタウン	R1.7.19	24,237	
鎌 倉 市	聖テレジア病院 社員通用口	H21.7.24	15,392	
鎌 倉 市	笛田公園	H22.8.2	14,808	
小 田 原 市	日本新薬(株)小田原総合製剤工場	H24.10.23	18,704	
逗 子 市	逗子清寿苑	H26.5.21	21,324	
秦 野 市	大秦野団地工業協同組合②(屋内)	H21.3.18	12,134	
秦 野 市	(福)秦野なでしこ会	H27.9.21	16,448	
秦 野 市	JAはだのケアセンター	H28.3.1	6,225	
秦 野 市	JAはだの鶴巻支店	H28.3.1	20,241	
秦 野 市	JAはだの大根支店	H28.3.1	18,523	
秦 野 市	JAはだの南支所	H28.3.1	72,477	
秦 野 市	JAはだの北支所	H28.3.1	59,280	
秦 野 市	JAはだのじばさんず	H28.3.1	56,464	
秦 野 市	クアーズテック(株)秦野事業所	H29.2.27	43,946	
秦 野 市	(福)進和会南秦野保育園	H28.3.1	35,472	
秦 野 市	秦野市役所分庁舎	H28.3.1	72,736	
秦 野 市	北公民館	H28.12.21	2,053	
秦 野 市	秦野市地域生活支援センター	H29.10.1	10,655	
秦 野 市	佐藤産業株式会社	H30.11.21	13,210	
秦 野 市	沼代自治会館	R1.6.26	32,691	
秦 野 市	秦野中央公園プール	R2.7.31	15,536	期間限定設置
厚 木 市	厚木つばきの会	R1.7.19	11,636	
厚 木 市	ムツアイホーム	R2.8.21	26,635	
厚 木 市	ムツアイホームすこやか	R2.8.21	25,550	
大 和 市	(株)ライズ	R4.10.21	1,170	新規
伊 勢 原 市	大原保育園(大原福祉会)	H20.10.1	1,677	
伊 勢 原 市	大原第二保育園(大原福祉会)	H31.4.19	6,717	
伊 勢 原 市	ピックバード(大原福祉会)	H20.10.1	3,541	
海 老 名 市	市総合福祉センター内	H20.3.26	2,882	
座 間 市	成光学園(屋外)②	H20.9.18	3,707	
松 田 町	町健康福祉センター(屋外)	H20.6.16	8,464	
合 計			862,084	

【トヨーベンディング株式会社】 1台

所管支会	設置場所	設置日	寄付金受入額(円)	備 考
西 区	神奈川県信用保証協会	H23.6.1	11,982	
	合 計		11,982	

【東京キリンビバレッジサービス株式会社】 4台

所管支会	設置場所	設置日	寄付金受入額(円)	備 考
中 区	鹿島建設株式会社	H21.11.27	4,216	
中 区	ワークピア横浜	H25.3.23	13,174	
中 区	ワークピア横浜駐車場	H28.1	5,456	
秦 野 市	秦野市保健福祉センター	H28.7.13	29,116	
	合 計		51,962	

【コカ・コーラボトラーズジャパン株式会社】 43台

所管支会	設置場所	設置日	寄付金受入額(円)	備 考
神 奈 川 区	羽沢の家①	H24.8.16	2,181	
神 奈 川 区	メリビック電工㈱	R3.4.19	3,230	
西 区	モンテベルデ第2横浜	H23.11.15	3,330	
港 南 区	(福)育生会特養老人ホームひまわり港南台	H31.4.1	5,616	
保 土 ケ 谷 区	(福)育生会よつば苑	H29.4.1	5,653	
旭 区	ばれっと旭	H28.8.26	11,287	
旭 区	MRテクノス㈱	R3.5.6	807	
旭 区	横浜福寿荘	H30.6	1,151	
旭 区	介護老人福祉施設ヴィラ桜ヶ丘	R4.10.13	1,442	新規
磯 子 区	磯子区役所1F区民ホール	H26.3.11	75,952	
相 模 原 市	(福)直源会りんどう麻溝2F②	H22.11.29	6,765	
相 模 原 市	特別養護老人ホーム青根苑	H23.4.27	4,006	
鎌 倉 市	鎌倉市社会福祉協議会	H27.3.31	80,608	
小 田 原 市	有限会社アイ・プラン	H28.8.1	12,534	
小 田 原 市	小田原市環境事業センター(かもめ)	R3.9.1	3,048	
逗 子 市	特別養護老人ホーム逗子ホームせせらぎ	H23.8.11	1,556	
茅 ケ 崎 市	第一カッターエンタープライズ株式会社1F	R4.8.1	29,665	新規
秦 野 市	やまゆり保育園	H22.5.28	20,340	
秦 野 市	(福)にいつじ愛児会こひつじ保育園	H27.9.28	59,341	
秦 野 市	手をつなぐ育成会ともしひショップ	H28.2.1	285	
秦 野 市	秦野市保健福祉センター	H28.2	43,025	
秦 野 市	はだのこども館	H29.1.1	6,048	
秦 野 市	十全堂薬局南ヶ丘店	H29.1.1	8,774	
秦 野 市	出雲大社相模分祠	H29.3.1	4,950	
秦 野 市	秦野市地域生活支援センター	H29.6	5,121	
秦 野 市	丹沢病院	H31.1	5,505	
秦 野 市	(福)かしの木会くず葉学園通所新棟	R4.7.1	8,011	新規
厚 木 市	(福)紅梅会駐車場	R2.8	4,122	
海 老 名 市	(福)中心会コミュニティケアおおや	H24.7.25	5,601	
海 老 名 市	海老名商工会議所	H26.8	9,756	
海 老 名 市	アツギ(株)A棟5F食堂	H29.5.1	1,013	
海 老 名 市	アツギ(株)A棟前	H29.5.1	5,411	
海 老 名 市	アツギ(株)第3事務所入り口	H29.5.1	1,059	
海 老 名 市	アツギ(株)A棟6F	R4.3	7,902	新規
座 間 市	成光学園③	H27.4.1	1,602	
綾 瀬 市	(福)道志会 ヴィラ城山	H23.10.28	4,509	
綾 瀬 市	(福)道志会老人ホーム	R3.8	23,463	
清 川 村	(福)縁友会清川ホーム	H28.12	2,312	
県 共 募	神奈川県社会福祉センター2F	R3.12.1	8,010	本会扱い
県 共 募	神奈川県社会福祉センター3FⒶ	R3.12.1	15,837	
県 共 募	神奈川県社会福祉センター3FⒷ	R3.12.1	6,974	
県 共 募	神奈川県社会福祉センター4F	R3.12.1	12,604	
県 共 募	神奈川県社会福祉センター6F	R3.12.1	18,632	▼
	合 計		539,038	

【株式会社伊藤園】 25台

所管支会	設置場所	設置日	寄付金受入額(円)	備考
中 区	横浜メディアビジネスセンター	H26.5	24,913	
緑 区	アサヒロジスティクス㈱横浜緑物流センター	H29.10	99,575	
青 葉 区	(株)日本アメニティライフ協会駐車場	H27.5.1	40,040	
栄 区	(株)ニコンビジネスサービス500棟横	R4.7	59,731	新規
瀬 谷 区	アサヒロジスティクス㈱横浜物流事務所横	H22.5.27	9,227	
相 模 原 市	(福)直源会 りんどう麻溝③	H22.12.28	14,645	
藤 沢 市	ガーデニア・ごしょみ玄関前	H27.9.17	10,718	
秦 野 市	(福)かしの木会くず葉学園	H23.7.5	1,699	
秦 野 市	(福)かしの木会くず葉学園	R4.7	3,288	新規
秦 野 市	秦野市役所教育庁舎1F	H28.3.15	89,676	
秦 野 市	秦野市役所教育庁舎2F	H28.3.15	74,540	
秦 野 市	JAはだの本所	H28.3.1	9,068	
秦 野 市	JAはだのじばさんず	H28.3.1	49,869	
秦 野 市	矢野測量設計(株)	H28.3.25	29,775	
秦 野 市	ト一カイ工業(株)	H29.2.1	23,407	
秦 野 市	出雲大社	H29.5.1	5,618	
厚 木 市	第一生命保険㈱厚木支社	R3.11.26	7,594	
海 老 名 市	第一生命保険㈱厚木支社海老名みらいオフィス	R4.2.28	4,787	新規
南 足 柄 市	(福)足柄緑の会中沼コスマス学園	H23.5.30	8,460	
南 足 柄 市	(福)足柄緑の会中沼ケアセンター	H23.8.29	16,262	
南 足 柄 市	(福)足柄緑の会コスマスホームやまびこ	H24.3.13	10,938	
南 足 柄 市	(福)明星会竹の子ケアセンター	H28.8.15	8,728	
綾 瀬 市	(有)まいどや酒店	R2.7	4,767	
松 田 町	(福)足柄緑の会コスマス学園松田センター	H23.7.12	12,723	
開 成 町	合同会社佐野農園	R2.7	896	
合 計			620,944	

【サントリービーバレッジサービス株式会社】(旧ペプシコーラ販売) 18台

所管支会	設置場所	設置日	寄付金受入額(円)	備考
南 区	久良岐母子福祉会	H21.5.28	44,035	
金 沢 区	関東学院大学金沢文庫キャンパス中庭	H28.8.24	9,991	
金 沢 区	関東学院大学金沢文庫キャンパス食堂	H29.8.24	20,101	
秦 野 市	(福)寿徳会松下園	H28.5.24	24,281	
秦 野 市	JAはだの特産センター	H28.3.1	40,248	
秦 野 市	秦野病院ジョブライフ	H28.6.8	11,282	
秦 野 市	秦野病院ケアセンター	R2	2,917	
秦 野 市	秦野病院食堂	R3.2	3,167	
秦 野 市	秦野病院にこにこパン工房	R3.2	4,125	
秦 野 市	藤野製作所	H29.4	13,578	
秦 野 市	秦野IC工事現場事務所 手前	H29.4	17,708	
秦 野 市	秦野IC工事現場事務所 奥	H29.4	20,025	
秦 野 市	秦野IC工事現場77号休憩所	H29.4	5,739	
伊 勢 原 市	伊勢原市社協	H21.6.12	5,964	
伊 勢 原 市	(福)泉心会	H25.7.26	6,391	
伊 勢 原 市	レストヴィラ伊勢原	R2.2	11,659	
海 老 名 市	中心会えびな北高齢者施設	H21.5.14	14,204	
県 共 募	タカラトミー本社	H23.10	5,374	本会扱い
合 計			260,789	

【サントリービバレッジサービス株式会社】(旧ジャパンビバレッジセントラル) 23台

所管支会	設置場所	設置日	寄付金受入額(円)	備考
瀬 谷 区	せやまる・ふれあい館1F①	H28.4.1	134,624	
瀬 谷 区	せやまる・ふれあい館2F②	H28.4.1	7,204	
小 田 原 市	JAかながわ西湘本部	R2.7.28	34,137	他メーカーより変更
小 田 原 市	かもめの家事業所	R3.8.11	326	
秦 野 市	JAセレモニーホールはだの①	H28.3.1	10,057	
秦 野 市	JAセレモニーホールはだの②	H28.3.1	13,449	
秦 野 市	JAはだの本所	H28.3.1	49,092	
秦 野 市	JAはだの東支所/東給油所	H28.3.1	47,645	2台分
秦 野 市	JAはだの鶴巻支所	H28.3.1	18,295	
秦 野 市	JAはだの南支所	H28.3.1	56,671	
秦 野 市	JAはだの大根支所	H28.3.1	21,791	
秦 野 市	(福)寿徳会はだの松寿苑1F	H28.9.1	2,577	
秦 野 市	秦野交通㈱①	H28.9.1	3,160	
秦 野 市	秦野交通㈱②	H28.9.1	4,860	
秦 野 市	トーカイ工業(株)事務所前	H29.2.1	51,191	
秦 野 市	トーカイ工業(株)戸川工場	H29.2.1	52,249	
秦 野 市	クアーズテック(株)秦野事業所第一工場	R4.8.24	3,947	新規
厚 木 市	野村ビジネスサービス(株)EVホール	R3.2.22	5,877	
厚 木 市	野村ビジネスサービス(株)社員食堂①	R3.2.22	7,317	
厚 木 市	野村ビジネスサービス(株)社員食堂②	R3.2.22	9,106	
伊 勢 原 市	伊勢原シティプラザ	H29.4.1	1,508	
綾 瀬 市	自治労綾瀬市職員労働組合事務所	R1.6.1	4,090	
合 計			539,173	

【株式会社八洋】 20台

所管支会	設置場所	設置日	寄付金受入額(円)	備考
鶴 見 区	横浜冷凍㈱横浜物流センター	R4.	6,012	新規
西 区	古河電工ビジネス＆ライフサポート(株)	H27.7.21	17,264	
旭 区	(株)水村建設	R2	13,487	
港 北 区	(株)イルミッション	R4	5,429	新規
宮 前 区	(福)川崎愛児園	R4	4,731	新規
相 模 原 市	特別養護老人ホーム縁JOY	H30	35,292	
平 塚 市	平塚市資源回収組合	R4	17,835	新規
藤 沢 市	(株)マスタックエフ	R4	11,342	新規
藤 沢 市	(株)シェイム湘南・神奈川湘南鎌倉局	R4	4,863	新規
秦 野 市	JAグリーンはだの	H28.3.1	80,018	
秦 野 市	JAはだのじばさんず	H28.3.1	23,155	
秦 野 市	JAはだのじばさんず②	H28.3.1	35,106	
秦 野 市	JAはだの特産センター渋沢店	H28.3.1	24,503	
秦 野 市	(福)寿徳会松下園	H28.1	26,127	
秦 野 市	協栄ダイカスト(株)	H29.3.1	17,757	
厚 木 市	小山町グリーンホーム	R3.9.24	18,442	
座 間 市	三木ブーリ(株)	R3	23,985	
綾 瀬 市	明電ケミカル(株)	R4	12,806	新規
綾 瀬 市	(株)湘南技研	R4	27,379	新規
綾 瀬 市	(株)マスタックエフ綾瀬事業所	R4	13,062	新規
合 計			418,595	

【相模ペンディング株式会社】 16台

所管支会	設置場所	設置日	寄付金受入額(円)	備考
秦野市	(福)寿徳会はだの松寿苑	H28.9.1	8,183	
秦野市	十全堂(株)	H28.12.1	5,754	
大井町	大井町社会福祉協議会	H29.5.1	2,643	
大井町	大井町篠窪自治会館	H29.5.1	11,208	
大井町	大井町金手自治会館	H29.5.1	9,400	
大井町	大井町宮地自治会館	H29.5.1	7,512	
大井町	かながわ西湘農協大井町支店	H29.5.1	16,366	
大井町	いるかの家	H29	11,829	
大井町	グランデュオ・イルカ	H29	8,478	
大井町	グランデュオ・イルカ2号	H29	16,788	
大井町	相模ペンディング(株)	H29.8.1	11,365	
大井町	ローリイ大井町店	H29.9.1	19,710	
大井町	かながわ西湘農協相和支店	H29.9.1	6,552	
大井町	(株)ナカネン倉庫	H30.4.1	12,000	
大井町	BIOTOPIA	H30.5	1,711	
開成町	開成町社会福祉協議会	R1.8.1	13,598	
合 計			163,097	

【株式会社湘南ワイル】 15台

所管支会	設置場所	設置日	寄付金受入額(円)	備考
秦野市	JAはだの渋沢特産センター	H28.3.1	15,066	
秦野市	JAはだのじばさんず	H28.3.1	40,596	
秦野市	JAはだの西支所直売センター	H28.3.1	14,022	
秦野市	JAはだの西支所給油所	H28.3.1	4,080	
秦野市	JAはだの西支所裏	R4.10	2,610	新規
秦野市	トーカイ工業(株)食堂	H29.2.1	31,336	
秦野市	トーカイ工業(株)	H29.2.1	19,130	
秦野市	トーカイ工業(株)新社屋	H29.2.1	83,062	
秦野市	出雲大社出雲記念館	H29.2.1	6,310	
秦野市	秦野商工会議所①	H29.9.1	3,622	
秦野市	秦野商工会議所②	H29.9.1	3,173	
秦野市	湘南森林公園	H30.12	1,940	2台分
秦野市	秦野斎場1F	R3.9	11,632	
秦野市	秦野斎場2F	R3.9	5,893	
合 計			242,472	

【株式会社アークル】 14台

所管支会	設置場所	設置日	寄付金受入額(円)	備考
秦野市	(福)常成福祉会	H28.5.19	5,148	
秦野市	湘南とびうお体操クラブ	H30.10.21	2,513	
秦野市	湘南とびうお体操クラブ第2体育館	H30.10.21	783	
秦野市	株式会社愛鶴本社①	H30.11.21	8,852	
秦野市	株式会社愛鶴本社②	H30.11.21	487	
秦野市	秦野市保健福祉センター1F	H31.	1,180	
秦野市	秦野市保健福祉センター	H31.	23,777	セブンティーンアイス機
座間市	成光学園	R4	9,189	新規(他メーカーより)
座間市	成光学園②	R4	17,570	新規(他メーカーより)
大井町	大井町役場前鈴木地所	H29.12.6	10,186	10,186円/年
大井町	(株)ナカネン	H29.3.21	6,115	
大井町	下澤邸	H30.9.21	1,738	
大井町	大井高等学校前駐車場	H30.10.2	4,628	セブンティーンアイス機
大井町	駅前平田ビルA	H31.4.27	5,000	5,000円/年
合 計			97,166	

【FVジャパン株式会社】 5台

所管支会	設置場所	設置日	寄付金受入額(円)	備 考
鶴見 区	(福)近代老人福祉協会ニューバート獅子ヶ谷	H28.10.14	11,692	
神奈川 区	羽沢の家	H29.8.16	1,503	
相模原 市	(福)中心会相模原南児童ホーム	H26.6	4,800	
秦野 市	キャンバス秦野	H28.1	11,552	
秦野 市	コペルコマテリアル鋼管丹沢寮	H28.11.22	5,846	
合 計			35,393	

【厚木ヤクルト販売株式会社】 1台

所管支会	設置場所	設置日	寄付金受入額(円)	備 考
綾瀬 市	地域支援センターファミール	R1.9.25	8,896	
合 計			8,896	

【株式会社柏屋】 1台

所管支会	設置場所	設置日	寄付金受入額(円)	備 考
川崎 区	川崎商工会議所	H25.4.9	5,606	
合 計			5,606	

【株式会社ユカ】 1台

所管支会	設置場所	設置日	寄付金受入額(円)	備 考
伊勢原 市	伊勢原市社会福祉協議会②	H27.9.28	15,691	
合 計			15,691	

【アサヒカルピスビバレッジ株式会社】 1台

所管支会	設置場所	設置日	寄付金受入額(円)	備 考
伊勢原 市	伊勢原市社会福祉協議会	H28.12	6,645	
合 計			6,645	

【グリーンサービス株式会社】 1台

所管支会	設置場所	設置日	寄付金受入額(円)	備 考
秦野 市	JAはだのじばさんず	H28.3.1	21,875	
合 計			21,875	

【ナショナル・ベンディング株式会社】 2台

所管支会	設置場所	設置日	寄付金受入額(円)	備 考
秦野 市	日立情報IP神奈川工場	H29.4.1	5,393	
秦野 市	(福)秦野なでしこ会	R4.8.1	4,381	新規(あけぼの産業内設置)
合 計			9,774	

【桐山商店】 1台

所管支会	設置場所	設置日	寄付金受入額(円)	備 考
秦野 市	(有)宮村モーター商会	H28.7.1	6,269	
合 計			6,269	

【株式会社ハンダ】 1台

所管支会	設置場所	設置日	寄付金受入額(円)	備 考
秦野 市	(有)宮村モーター商会	H28.7.1	634	
合 計			634	

【ヒラノ商事株式会社】 9台

所管支会	設置場所	設置日	寄付金受入額(円)	備 考
西 区	野毛山荘	H31.4.1	13,778	
中 区	麦田地域ケアプラザ	R3.4.1	11,340	新規
旭 区	上白根地域ケアプラザ	H31.4.1	8,143	
金 沢 区	並木地域ケアプラザ	H31.4.1	7,187	
緑 区	長津田地域ケアプラザ	H31.4.1	9,608	
青 葉 区	荏田地域ケアプラザ	H31.4.1	17,371	
青 葉 区	もえぎ野地域ケアプラザ 野外	H31.4.1	12,498	
青 葉 区	もえぎ野地域ケアプラザ	H31.4.1	7,464	
栄 区	豊田地域ケアプラザ	R3.2.1	12,580	
合 計			99,969	

【大蔵屋商事株式会社】4台

所管支会	設置場所	設置日	寄付金受入額(円)	備 考
南 区	大和ハウス工業(株)南井土ヶ谷中町現場	R3.6.11	38,490	
戸 塚 区	大和ハウス工業(株)戸塚区汲沢計画現場	R3.9.15	70,575	
瀬 谷 区	大和ハウス工業(株)上瀬谷PJ現場	R3.9.1	81,415	
宮 前 区	大和ハウス工業(株)本屋敷商事店舗新築現場	R3.7.5	6,500	
	合 計		196,980	

【株式会社ワイ・シー・シー】3台

所管支会	設置場所	設置日	寄付金受入額(円)	備 考
瀬 谷 区	株式会社柳沼建設	R1.10.1	3,467	
綾 瀬 市	株式会社小林鉄工	H31.3.1	3,657	
綾 瀬 市	(福)誠心福祉協会ケアハウス長寿	H31.3.1	2,412	
	合 計		9,536	

【株式会社ソラ里斯】1台

所管支会	設置場所	設置日	寄付金受入額(円)	備 考
厚 木 市	SAP厚木	R2.8.1	17,418	
	合 計		17,418	

【森永牛乳小田原販売㈱】1台

所管支会	設置場所	設置日	寄付金受入額(円)	備 考
小 田 原 市	小田原市社会福祉センター	R3.9.1	3,677	新規
	合 計		3,677	

総 額

4,437,863

別表9

令和4年度たすけあい福祉資金災害見舞金配分状況表

災害区分 支会名	配 分 金 (円)	配 分 内 訳 (件 数)						
		全焼	半焼	全壊	半壊	死亡	重傷	合 計
鶴見区	60,000	6	-	-	-	-	-	6
神奈川区	115,000	9	-	1	-	1	1	12
西 区	15,000	1	1	-	-	-	-	2
中 区	60,000	5	-	-	-	1	-	6
南 区	60,000	4	2	-	-	-	2	8
港 南 区	30,000	2	2	-	-	-	-	4
保 土 ケ 谷 区	-	-	-	-	-	-	-	-
旭 区	25,000	1	3	-	-	-	-	4
磯 子 区	10,000	1	-	-	-	-	-	1
金 沢 区	80,000	8	-	-	-	-	-	8
港 北 区	45,000	1	1	-	-	3	-	5
緑 区	60,000	5	1	-	-	-	1	7
青 葉 区	15,000	1	1	-	-	-	-	2
都 筑 区	10,000	1	-	-	-	-	-	1
戸 塚 区	10,000	-	2	-	-	-	-	2
栄 区	-	-	-	-	-	-	-	-
泉 区	50,000	3	-	-	-	2	-	5
瀬 谷 区	40,000	2	-	-	-	2	-	4
相 模 原 市	190,000	14	7	-	-	1	1	23
横 須 賀 市	115,000	5	-	-	-	6	1	12
平 塚 市	75,000	5	2	-	-	1	1	9
鎌 倉 市	30,000	2	1	-	-	-	1	4
藤 沢 市	45,000	2	1	-	-	2	-	5
小 田 原 市	30,000	3	-	-	-	-	-	3
茅 ケ 崎 市	55,000	3	1	-	-	2	-	6
逗 子 市	15,000	1	-	-	-	-	1	2
三 浦 市	-	-	-	-	-	-	-	-
秦 野 市	45,000	4	-	-	1	-	-	5
厚 木 市	110,000	8	-	-	-	3	-	11
大 和 市	-	-	-	-	-	-	-	-
伊 勢 原 市	30,000	2	2	-	-	-	-	4
海 老 名 市	-	-	-	-	-	-	-	-
座 間 市	-	-	-	-	-	-	-	-
南 足 柄 市	-	-	-	-	-	-	-	-
綾 瀬 市	-	-	-	-	-	-	-	-
葉 山 町	-	-	-	-	-	-	-	-
寒 川 町	-	-	-	-	-	-	-	-
大 磯 町	-	-	-	-	-	-	-	-
二 宮 町	15,000	1	1	-	-	-	-	2
中 井 町	-	-	-	-	-	-	-	-
大 井 町	-	-	-	-	-	-	-	-
松 田 町	10,000	1	-	-	-	-	-	1
山 北 町	-	-	-	-	-	-	-	-
開 成 町	-	-	-	-	-	-	-	-
箱 根 町	-	-	-	-	-	-	-	-
真 鶴 町	-	-	-	-	-	-	-	-
湯 河 原 町	-	-	-	-	-	-	-	-
愛 川 町	10,000	1	-	-	-	-	-	1
清 川 村	-	-	-	-	-	-	-	-
合 计	1,460,000	102	28	1	1	24	9	165

別表10

災害義援金募集状況一覧表(令和4年度)

▽ 令和4年度・災害義援金

令和5年3月末現在

No.	名 称	災害発生時期	義援金募集期間	義援金の使途概要（注1）
1	平成30年7月豪雨災害義援金 (中央共同募金会)	平成30年	平成30年 令和4年 7月10日～ 6月30日	義援金受付額 21億4100万7125円(2019.3.31現在) ※2019年3月31日までに受け付けた義援金は、義援金受付を行っている府県共募に対し、全額送金済み(2019.3.31現在) …内容…■ 義援金募集を行っている府県の被災状況に応じた按分率に基づき、各府県に送金し被災者へ配分。
2	平成30年7月豪雨岡山県災害義援金	平成30年	平成30年 令和4年 7月10日～ 6月30日	義援金受付額 約115億9447万9480円(R4.8.31現在) …内容…■ ■第1～51次配分(最終)総額約115億9447万9480円 ■配分基準:岡山県に設置された、平成30年7月豪雨岡山県災害義援金配分委員会で決定
3	愛媛県豪雨災害義援金	平成30年	平成30年 令和4年 7月11日～ 6月30日	義援金受付額 62億47万2593円(R4.8.31現在) …内容…■ ■第1～7次配分(最終)総額62億47万2593円 ■第7次配分基準:人的被害(死亡300万円/重傷30万円)住宅被害(全壊238万5630円/半壊119万2815円/一部損壊23万8563円/床上浸水47万7126円)
4	平成30年7月広島県豪雨災害義援金	平成30年	平成30年 令和4年 7月12日～ 6月30日	義援金受付額 101億7893万9168円(R4.6.30現在) …内容…■ ■第1～7次配分(最終)総額101億7893万9168円 ■第7次配分:残額を14市9町へ配分する。端数は人口に対して被災世帯の最も多い坂町へ配分する。被災者への配分は被害状況に応じ、対象者と金額はそれぞれの市町の判断に委ねる。
5	熊本県南豪雨義援金	令和2年	令和2年 令和4年 7月8日～ 9月30日	義援金受付額 76億8015万7258円(R4.10.31現在) …内容…■ ■第1～11次配分総額72億2572万5千円 ■第11次配分基準:人的被害(死亡175万円/行方不明175万円/重傷17万5千円)住宅被害(全壊・解体175万円/半壊87万5千円/準半壊17万5千円/一部損壊修理費100万円以上10万円/一部損壊5万円)※第10次配分基準より基準の変更はなし。既に支給を受けている場合は追加支給はなし。
6	令和4年3月福島県沖地震災害義援金	令和4年	令和4年 同年 3月22日～ 6月30日	義援金総額 1億4760万9千円(R5.2.9現在) …内容…■ ■配分基準:人的被害(死亡・行方不明6万4600円/重傷3万2300円)住宅被害(全壊6万4600円/半壊3万2300円)
7	令和4年福島県沖を震源とする地震に係る災害義援金(宮城県共同募金会)	令和4年	令和4年 同年 3月28日～ 6月30日	義援金総額 4226万2307円(R5.4.14現在) …内容…■ ■第1次配分基準:人的被害(死亡4万6000円/重傷2万3千円)住宅被害(全壊4万6000円/半壊2万3千円) ■第2次配分基準:人的被害(死亡4万6000円/重傷2万3千円)住宅被害(全壊4万6000円/半壊2万3千円)
8	令和4年3月福島県沖地震災害義援金 (中央共同募金会)	令和4年	令和4年 令和4年 3月29日～ 6月30日	令和4年3月に発生した地震災害により被災された方々への支援のため義援金受入口座を開設。 中央共同募金会が受入れた義援金は各県の被災状況により按分し、その全額を被災県共同募金会の義援金受付口座に送金。義援金は被災県において取りまとめられ、設置される配分委員会において配分額を決定し、被災市町村を通じて被災者へ配分。

No.	名 称	災害発生時期	義援金募集期間	義援金の使途概要（注1）
9	令和4年7月15日からの大雨に係る災害義援金（宮城県共同募金会）	令和4年	令和4年 同年 8月8日～ 10月31日	義援金受付額 6993万4331円(R5.4.14現在) …内容… ■第1次配分基準：人的被害（死亡32万円/重傷16万円）住宅被害（全壊32万円/半壊16万円/準半壊3万2千円/一部損壊1万6千円） ■第2次配分基準：人的被害（死亡44万2340円/重傷21万1170円）住宅被害（全壊44万2340円/半壊21万1170円/準半壊4万4234円/一部損壊2万1117円）
10	令和4年8月大雨福井県災害義援金	令和4年	令和4年 同年 8月10日～ 10月31日	義援金受付額 5258万6699円(R4.11.9現在) …内容… ■第1～2次配分（最終）総額5258万6699円 ■第1次配分基準：住宅被害（全壊10/半壊5/一部損壊・床上浸水2.5/床下浸水1）被災自動車買い替え（2万台） ■第2配分基準：住宅被害（全壊10/半壊5）
11	令和4年8月山形県大雨災害義援金	令和4年	令和4年 同年 8月12日～ 12月28日	義援金総額 7501万9083円(R3.11.30現在) …内容… ■第1次～3次配分総額 7501万9083円 ■第3次配分（最終）基準：人的被害（行方不明5万2681円）住宅被害（全壊5万2681円/大規模半壊3万9510円/中規模半壊3万2925円/半壊2万6340円/準半壊床上浸水1万3170円/一部損壊床下浸水6585円）
12	石川県8月大雨災害義援金	令和4年	令和4年 令和5年 8月12日～ 3月31日	義援金受付額1億859万5507円(R5.3.31現在) …内容… ■配分基準：人的被害（重傷者21万円）住宅被害（全壊9万円/中規模半壊45万円/半壊22万円/準半壊9万円/一部損壊床上浸水2円/一部損壊床下浸水1万円）
13	令和4年8月新潟県大雨災害義援金	令和4年	令和4年 令和5年 8月12日～ 3月31日	お寄せいただいた義援金は、新潟県において取りまとめられ、設置される配分委員会において配分額を決定し、被災市町村を通じて被災者へ配分されます（集計中）
14	令和4年8月3日からの大雨災害義援金（中央共同募金会）	令和4年	令和4年 令和5年 8月17日～ 3月31日	8月3日から発生した大雨災害により被災された方々への支援のため、中央共同募金会では義援金受入口座を開設。中央共同募金会が受入れた義援金は各県の被災状況により按分し、その全額を被災県共同募金会の義援金受口座に送金。義援金は被災県において取りまとめられ、設置される配分委員会において配分額を決定し、被災市町村を通じて被災者へ配分される。
15	令和4年8月大雨災害青森県義援金	令和4年	令和4年 同年 8月31日～ 12月28日	義援金総額 2億2783万6674円(R5.3.27現在) …内容… ■配分基準：住宅被害（全壊130万/大規模半壊97.5万円/中規模半壊65万円/半壊32.5万円/準半壊13万円/一部損壊6.5万円/床上浸水6.5万円/床下浸水3.25万円）
16	令和4年台風第15号災害静岡県義援金	令和4年	令和4年 同年 9月27日～ 12月28日	義援金総額 3億6998万9186円(R5.3.28現在) …内容… ■第1配分基準：人的被害（死亡26万5519円/重傷13万3256円/軽傷5千円）住宅被害（全壊26万5519円/大規模半壊19万8893円/中規模半壊16万6074円/半壊10万6千円/準半壊5万3千円/一部損壊2万1千円/床上浸水2万1千円）※第2.3次配分は基準額変更

(注1) 各災害義援金の配分は、被災都道府県ごとに設置された「災害義援金募集・配分委員会」(被災都道府県行政・共同募金会・日本赤十字社等により組織)で協議のうえ決定。配分総額等は、被災地自治体のホームページ公表内容を掲載。